

平成 22 年 鉱工業指數基準改定

平成 24 年鉱工業生産及び生産者製品在庫の動き

—平成 22 年基準—

三 重 県

はじめに

三重県では、県内の鉱工業生産及び生産者製品在庫の動向を把握し、地域経済分析の一助とするため、経済産業省生産動態統計調査の結果を三重県生産動態統計調査により補完して指数化し、「三重県鉱工業生産及び生産者製品在庫の動き」として毎月公表しております。

このたび、平成17年基準指数を平成22年基準指数に改定し、その結果を「平成22年鉱工業指数基準改定 平成24年鉱工業生産及び生産者製品在庫の動き」として刊行することとなりました。

鉱工業指数は、景気の動きに敏感で速報性のあることから、従来から重要な経済指標のひとつとして広く活用されており、絶えず変化する経済情勢の中、その動向は常に注目されています。

本書は、既に公表済みの鉱工業生産指数の動向を、新たに改定しました平成22年基準指数として過去5年間に遡ってとりまとめたものであり、県内の鉱工業生産活動の実態把握や経済動向の分析資料として、また産業経済の発展を目的とした諸施策の基礎資料として、ご利用いただければ幸いです。

おわりに、ご多忙中調査にご協力いただきました事業所をはじめ、関係機関および調査員の皆様に対し感謝を申し上げますとともに、今後ともなお一層のご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。

三重県戦略企画部統計課長

用語解説

- ・ウェイト 基準時における特定の業種、品目の全体に対する一万分比での構成割合であり、各業種、各品目の生産活動の結果が経済に与える影響の大小を表しています。生産指数は付加価値額ウェイト、在庫指数は在庫額ウェイトとしました。
- ・加重平均法 個別指標にウェイトを乗じたものの総和を、ウェイトの総和で除して、個々の指標を総合したものと算出する方法のことです。
- ・基準時 指標作成の際に基準となる時点または期間をいいます。5年ごとに基準時の改定を行っています。本書は平成22年を基準年としています。
- ・季節調整 夏休みや正月休み、決算といった季節的要因、社会制度による1年を周期として繰り返される変動を取り除くことです。これを行うことによって前月や前期との比較が可能になります。
- ・季節調整済指標 原指標に季節調整を行った指標をいいます。次により算出します。
$$\text{季節調整済指標} = \text{原指標} \div \text{季節指標} \times 100$$
- ・原指標 指標作成用データを季節調整せずにそのまま指標化したものをいいます。
- ・個別指標 個々の品目の指標をいいます。生産指標における個別指標は次の算式で表されます。
$$\text{個別（生産）指標} = \text{比較時生産量} \div \text{基準時生産量} \times 100$$
- ・生産動態統計調査 製造業の各品目の中から選んだ約2,000品目について、生産している事業所を対象に、毎月の生産、出荷、在庫などを調査、集計した統計調査です。経済産業省が所管する生産動態統計調査の結果に三重県生産動態統計調査の結果を加えて三重県鉱工業指標を作成しています。
- ・総合指標 個別指標を加重平均し総合したものをいいます。
- ・比較時 基準時と比較して、指標を表す時点または期間のことをいいます。
- ・付加価値額 付加価値とは、生産を通じて新たに生み出した価値のことをいいます。鉱工業指標においては、付加価値額を次のように算出しています。
$$\text{生産額} - (\text{原材料使用額等} + \text{内国消費税額} + \text{減価償却額})$$
- ・ラスパイレス算式 指標を作成するための算式の一つであり、基準時(o)の各品目の固定ウェイト(w)で加重平均して算出します。鉱工業指標の総合指標算出に採用されています。
ラスパイレス算式は次のように表されます。
$$L_t = \frac{\sum p_o \cdot q_t}{\sum p_o \cdot q_o} = \sum \frac{w_o}{\sum w_o} \times \left(\frac{q_t}{q_o} \right)$$

(L_t : t 時点の数量指標 p_o : 基準時の価格 q_o : 基準時の数量 q_t : t 時点の数量)

目 次

1 平成22年三重県鉱工業指数基準改定の概要

1 平成22年三重県鉱工業指数基準改定の概要	1
表 1 平成22年基準鉱工業指数採用品目	5
図 1 三重県・全国鉱工業生産指数（季節調整済み指数）	8
図 2 三重県・全国生産者製品在庫指数（〃）	8
図 3 三重県鉱工業生産指数の新旧基準比較（〃）	9
図 4 三重県生産者製品在庫指数の新旧基準比較（〃）	9

2 平成24年三重県鉱工業生産及び生産者製品在庫の動き

1 概況	10
表 2 鉱工業生産指数の推移	11
表 3 鉱工業生産者製品在庫指数の推移	11
図 5 鉱工業指数の推移	11
表 4 業種別生産指数・対前年増減率	12
表 5 財別生産指数・対前年増減率	12
表 6 業種別生産者製品在庫指数・対前年増減率	13
表 7 財別生産者製品在庫指数・対前年増減率	13
表 8 業種別生産指数・四半期別・対前期増減率	14
表 9 財別生産指数・四半期別・対前期増減率	14
表 10 業種別生産者製品在庫指数・四半期別・対前期増減率	15
表 11 財別生産者製品在庫指数・四半期別・対前期増減率	15
2 業種別鉱工業生産及び生産者製品在庫の動き	16
1 鉄鋼業	16
2 非鉄金属工業	16
3 金属製品工業	17
4 はん用・生産用・業務用機械工業	18
5 電気機械工業（旧分類）	19
6 輸送機械工業	20
7 窯業・土石製品工業	20
8 化学工業	21
9 石油・石炭製品工業	21
10 プラスチック製品工業	22
11 パルプ・紙・紙加工品工業	22
12 繊維工業	23
13 食料品工業	23

14	その他工業	24
15	鉱業	25
16	電力事業（参考）	25
3	財別鉱工業生産及び生産者製品在庫の動き	26
1	最終需要財	26
2	生産財	28

3 統 計 表

第 1表	業種別鉱工業生産指数(原指數)	32
第 2表	業種別鉱工業生産指数(季節調整済指數)	34
第 3表	財別鉱工業生産指数(原指數)	36
第 4表	財別鉱工業生産指数(季節調整済指數)	37
第 5表	業種別生産者製品在庫指數(原指數)	38
第 6表	業種別生産者製品在庫指數(季節調整済指數)	40
第 7表	財別鉱工業生産者製品在庫指數(原指數)	42
第 8表	財別鉱工業生産者製品在庫指數(季節調整済指數)	43
第 9表	地場産業の生産及び生産者製品在庫指數(原指數)	44
第10表	地場産業の生産及び生産者製品在庫指數(季節調整済指數)	45

平成22年三重県鉱工業指数基準改定結果の概要

1 改定の趣旨

三重県鉱工業生産指数及び生産者製品在庫指数はウェイトを基準年次に固定する「ラスパイレス算式」によっており、基準年次から遠ざかるに従って実勢を反映しがたくなるほか、県内工業の構成が変化するため、指数の基準年は、原則として5年ごとに更新されることとなっています。

今回、新たに平成22年を基準として指数の改訂を行いました。平成22年基準指数の種類及び基本構造はおおむねこれまでと同様ですが、基準の改定に伴う採用品目の変更、ウェイトの再計算、業種分類の変更を行いました。

2 指数の種類、基準時、ウェイトの算定基準等

- (1) 指 数 の 種 類……生産指数及び生産者製品在庫指数
- (2) 基 準 時……平成22年（2010年）
- (3) ウェイト算定基準……生産指数は基準時付加価値額、生産者製品在庫指数は基準時平均在庫額
- (4) 指 数 値 の 計 算……暦年別、四半期別及び月別、業種別及び特殊分類別

なお、四半期の1期とは1月～3月期、2期とは4月～6月期、3期とは7月～9月期、4期とは10月～12月期のことです。

分類については次のとおりです。なお、鉱工業指数の算出にあたっては、業種分類中、公益事業は用いず、参考系列としています。

3 分 類

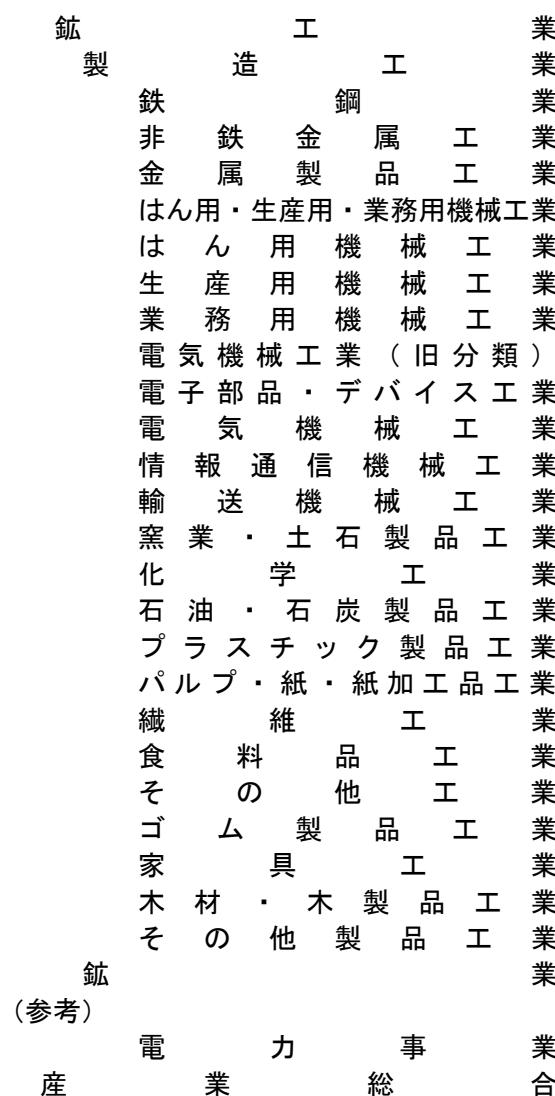
分類は、日本標準産業分類（平成19年11月改訂 第12回改訂/平成21年3月23日付け総務省告示第175号）に準拠した「業種分類」と、品目の経済的用途に着目した「特殊分類」の2つの分類を設けました。

それぞれの内容は次のとおりです。

(1) 業種分類

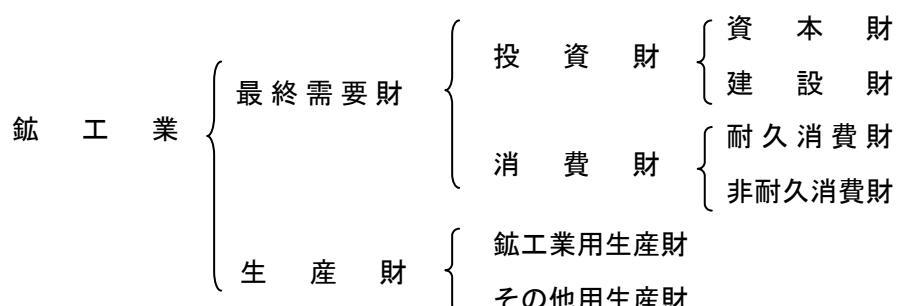
- 1) 在庫指数については、「電気機械工業」「情報通信機械工業」「電子部品・デバイス工業」及び「はん用機械工業」「生産用機械工業」「業務用機械工業」は品目数が少ないため、「電気機械工業（旧分類）」「はん用・生産用・業務用機械工業」として表示しました。
- 2) 「ゴム製品工業」「家具工業」「木材・木製品工業」「その他製品工業」を合わせて、「その他工業」を設けました。
- 3) 「鉱業」は日本標準産業分類では大分類ですが、ウェイトが小さいので、1つの業種分類としました。

これにより、当県における業種分類は次のとおりです。



(2) 特殊分類

1) 特殊分類の構成



2) 特殊分類の内容

- ・最 終 需 要 財 … 鉱工業または他の産業に原材料等として投入されない製品。ただし、建設財を含み、企業消費財を除きます。
- ・投 資 財 … 資本財と建設財の合計。
- ・資 本 財 … 家計以外で購入される製品で、原則として想定耐用年数が1年以上で比較的購入価格が高いもの。
- ・建 設 財 … 建築用と土木用の合計。
- ・消 費 財 … 家計で購入される製品（耐久消費財と非耐久消費財の合計）。
- ・耐 久 消 費 財 … 原則として想定耐用年数が1年以上で比較的購入価格が高いもの。
- ・非 耐 久 消 費 財 … 原則として想定耐用年数が1年未満または比較的購入価格が低いもの。
- ・生 産 財 … 鉱工業および他の産業に原材料等として投入される製品。ただし、企業消費財を含み、建設財を除きます。
- ・鉱工業用生産財 … 鉱工業の生産工程に原材料、燃料、部品、容器、消耗品、工具等として再投入される製品。
- ・そ の 他 用 生 産 財 … 非鉱工業用の原材料、燃料、容器、消耗品および企業消費財。

4 採用品目

生産指数の採用品目は185品目（産業総合186品目）、生産者製品在庫指数の採用品目は108品目です（詳細は表1に掲載）。

5 ウェイト

生産指数は基準時付加価値額の一万分比によるウェイトであり、生産者製品在庫指数は基準時年平均製品在庫額の一万分比によるウェイトです。

ウェイトの算定にあたっては、平成22年工業統計調査、生産動態統計調査等を基礎資料としました。

計算方法は、まず工業統計調査をベースに指標の業種分類の概念に合うように調整を加え、その生産構造により業種ウェイトを算定し、各業種の財別構成比により業種ごとの特殊分類ウェイトを算定しました。次に生産動態統計調査により品目別ウェイトを算定しました。その際、非採用品目のウェイトは製造工業全体でふくらましを行いました。

6 基準数量

生 産 指 数・・・採用品目の平成22年の年平均生産数量を基準としました。

生産者製品在庫指数・・・採用品目の平成22年の年平均在庫数量を基準としました。

ただし、医薬品については、数量概念では単価に著しい開きがあるため金額系列を採用することとし、平成22年の年平均生産金額、同在庫額をもって基準数値としました。

7 指数の算式

算式は、基準時の固定ウェイトで加重平均するラスパイレス算式です。

Q : 総合指数 q : 数量 w : ウェイト
o : 基準時 t : 比較時 i : 採用品目 (i = 1, 2, …… n)

$$Q_t = \frac{\sum_{n=1}^n \frac{q_t i}{q_o i}}{\sum_{n=1}^n w_o i} \times 100.0$$

この算式で平成 20 年 1 月より最新年次までの計算を行い、平成 19 年 12 月以前の指数については、平成 17 年基準指数にリンク係数を乗じることにより接続計算を行います。
リンク係数は次の算式により算定します。

$$\text{リンク係数} = \frac{\text{平成 22 年基準指数の平成 20 年 1 月～3 月平均季節調整済指数}}{\text{平成 17 年基準指数の平成 20 年 1 月～3 月平均季節調整済指数}}$$

8 季節調整

季節調整については、米商務省センサス局が開発したセンサス局法「X-12-ARIMA」を採用しました。

表1 平成22年基準鉱工業指標採用品目

業種名	品目名	単位	生産ウエイト	在庫ウエイト	特殊分類
鉱工業 製造工業 鉄鋼業	鋳鋼品（鋳放）特殊鋼 鉄線（普通鋼） 鉄系熱間リングロール（自動車用） 銑鉄錫物 球状黒鉛錫鉄（自動車用） 可錫錫鉄	t	10000.0 9986.2 68.8 3.1 1.8 15.2 18.0 11.5 19.2	10000.0 9954.6 74.6 38.6 36.0	鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財
非鉄金属工業			224.9	535.7	
	アルミニウム系熱間鍛造品（自動車用） アルミニウム錫物（輸送機械その他用） アルミニウムダイカスト（自動車用） アルミニニス合金地金（錫物・ダイカスト用） 黄銅製品（条） 高純度多結晶シリコン 形材 銅裸線（電線メークー向心線） 巻線 輸送用電線 光ファイバ心線（ユーザー向け）	kg kg kg t t kg t 導体t 導体t 導体t kmコア	2.3 0.4 3.6 5.3 4.1 1.2 2.6 17.7 5.7 172.4 9.6	158.6 124.3 85.7 47.1 34.3 47.1 25.7 12.9	鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 資本財
金属製品工業			374.5	261.4	
	溶接金網 1リットル缶 鉄骨 うす板ばね 可錫錫鉄製（フランジ形を含む） しん式石油ストーブ（排気筒のないもの） 橋りょう 機械材料軸受合金（輸送機械用） 木造住宅用アルミサッシ アルミドア	t t t kg 千個 台 t kg t t	15.1 7.4 24.5 14.1 63.9 9.7 93.4 4.3 85.4 56.7	68.6 77.1 64.3 51.4	建設財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 建設財 耐久消費財 建設財 鉱工業生産財 建設財 建設財
はん用・生産用・ 業務用機械工業			952.4	741.4	
はん用機械工業			343.6	257.1	
	電気プロワ 一般用バルブ及びコック（錫鉄製） ラジアル玉軸受 円筒ころ軸受 ショーケース冷凍機別置形 固定比減速機・モーターなしのもの スチールチェーン ローラーコンベヤ 遠心送風機（ターボ、ラジアル形及びプロワ）	台 個 千個 千個 台 台 m 台 台	3.7 10.7 82.8 175.0 8.9 48.9 7.2 0.9 5.5	257.1	鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 資本財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 資本財 資本財
生産用機械工業			276.1	345.4	
	混合機・かくはん機・粉碎機 木工機械・製材機械 数値制御旋盤（横形） マシニング立形（前後ストローク500mm以上） 製パン・製菓機械 プラスチック用金型 グライディングホイール	台 台 台 台 台 組 個	2.4 3.0 71.6 146.3 6.0 21.1 25.7	107.1 68.6 169.7	資本財 資本財 資本財 資本財 資本財 資本財 鉱工業生産財
業務用機械工業			332.7	138.9	
	複写機フルカラー機 飲料用自動販売機 精密測定機（光学測定機を含む）	台 台 台	77.9 247.2 7.6	138.9	資本財 資本財 資本財
電気機械工業（旧分類） 電子部品・デバイス工業			3361.5	1741.8	
	トランス フィルタ プリント基板用コネクタ 音響部品（スピーカ・マイクロホン） スイッチング電源 表示管 モス型フラッシュメモリ アクティブ型液晶素子	千個 千個 千個 千個 万台 百万円 百万円 百万円	0.9 2.2 229.3 4.5 2.7 9.2 1002.5 1311.2	993.4	鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財
電気機械工業			343.2	518.7	
	一般用エンジン発電機（3kVA以下） 標準三相誘導電動機 非標準三相誘導電動機（11kW以下） 小形交流電動機（70W未満） 標準油入り変圧器（電力会社向け以外） 非標準油入り変圧器 はん用インバータ 電気炉 電磁リレー	台 台 台 台 台 台 式 基台	15.6 2.6 23.1 5.4 15.7 17.3 27.5 2.1 89.0	72.9	資本財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 資本財 資本財 資本財 資本財 鉱工業生産財

業種名	品目名	単位	生産ウエイト	在庫ウエイト	特殊分類
	電磁クラッチ	台	12.3		鉱工業生産財
	配線器具接続器（自己消費を除く）	千個	54.5	188.6	建設財
	蛍光灯器具（環形管を使用するもの）	千個	6.8	88.3	非耐久消費財
	太陽電池モジュール・資本	枚	32.6	75.4	資本財
	太陽電池モジュール・耐久	枚	8.2	18.9	耐久消費財
	医用測定器	台	1.6		資本財
	鉛蓄電池（自動車用）	千個	28.9	74.6	鉱工業生産財
情報通信機械工業					
	インターホン	式	455.8	229.7	
	薄型テレビ	台	27.8	229.7	耐久消費財
	レーザプリンタ・資本	台	416.5		耐久消費財
	レーザプリンタ・耐久	台	6.3		資本財
		台	5.2		耐久消費財
輸送機械工業					
	軽自動車・気筒容積660m l 以下	台	2000.1	1826.3	
	小型自動車・気筒容積660m l 超~2000m l 以下・資本	台	252.2	724.1	耐久消費財
	小型自動車・気筒容積660m l 超~2000m l 以下・耐久	台	92.3	92.8	資本財
	普通自動車・気筒容積2000m l 超・資本	台	523.3	526.0	耐久消費財
	普通自動車・気筒容積2000m l 超・耐久	台	87.9	72.5	資本財
	ガソリンエンジン	台	498.2	410.9	耐久消費財
	自動変速装置	台	324.1		鉱工業生産財
	シート	個	80.9		鉱工業生産財
	内燃機関運搬車	個	69.4		鉱工業生産財
	鋼船（進捗量）	t	4.3		資本財
		t	67.5		耐久消費財
窯業・土石製品工業					
	無アルカリガラス基板	千m ²	415.8	982.1	鉱工業生産財
	化粧品用容器	t	19.7		鉱工業生産財
	タイル・内装（50cm ² をこえるもの）	m ²	4.6	25.7	建設財
	洋飲食器	kg	9.7	17.1	
	台所・料理用品	kg	5.6		非耐久消費財
	ガスセンサ素子	千個	4.8		非耐久消費財
	生石灰	t	62.5		鉱工業生産財
	普通ポルトランドセメント	t	4.4	32.6	鉱工業生産財
	板ガラス・建設	t	60.3	98.6	建設財
	板ガラス・鉱業	換算箱	15.7	46.8	建設財
	自動車用及び鉄道車両用	換算箱	6.7	20.1	鉱工業生産財
	強化ガラス	m ²	41.7	132.9	鉱工業生産財
	塩基性れんが（ドロマイド質を含む）	m ²	113.4	129.2	鉱工業生産財
	ブラン	t	5.4	63.4	鉱工業生産財
	せっこうボード	kg	17.8	55.7	鉱工業生産財
	遠心力鉄筋コンクリートポール	m ²	7.7	64.3	建設財
	道路用コンクリート製品	t	17.6	87.4	資本財
	気泡コンクリート製品	t	6.1	112.3	建設財
	生コンクリート	立方メートル	10.6	96.0	建設財
		立米	1.5		鉱工業生産財
化学工業					
	か性ソーダ	t	951.9	953.1	鉱工業生産財
	フタル酸系可塑剤	t	16.9	54.0	鉱工業生産財
	成形材料	t	11.5	50.6	鉱工業生産財
	クラム（油入り）	t	112.9	98.6	鉱工業生産財
	ラテックス	t	71.6	113.1	鉱工業生産財
	エチレン	t	69.8		鉱工業生産財
	プロピレン	t	115.5	116.6	鉱工業生産財
	分解ガソリン	t	104.7	131.1	鉱工業生産財
	酸化チタン（ルチニ型）	t	27.3	58.3	鉱工業生産財
	カーボンブラック	t	33.0	67.7	鉱工業生産財
	窒素ガス	t	24.4	19.7	鉱工業生産財
	エポキシ樹脂	千立米	10.5		鉱工業生産財
	ウレタンフォーム	t	25.8	109.7	鉱工業生産財
	塩化ビニル樹脂（ポリマー）	t	17.2	133.7	鉱工業生産財
	P E T（容器用）	t	65.6		鉱工業生産財
	ポリブチレンテレフタレート	t	27.1		鉱工業生産財
	陽イオン活性剤	t	14.6		鉱工業生産財
	P O Eアルキルエーテル	t	6.4		鉱工業生産財
	多価アルコールエスティル	t	9.2		鉱工業生産財
	アミノアルキド樹脂系塗料	t	6.4		鉱工業生産財
	ウレタン樹脂系塗料・建設	t	4.7		鉱工業生産財
	ウレタン樹脂系塗料・鉱業	t	2.6		建設財
	エマルションペイント	t	3.4		鉱工業生産財
	グラビアインキ	t	3.5		建設財
	医薬品	t	4.2		鉱工業生産財
		百万円	163.1		非耐久消費財
石油・石炭製品工業					
	自動車用並級ガソリン・非耐	kl	165.5	737.2	非耐久消費財
	自動車用並級ガソリン・その他	kl	53.7	155.4	その他生産財
	灯油・非耐	kl	23.0	66.6	その他生産財
	灯油・その他	kl	12.7	102.0	非耐久消費財
	軽油	kl	12.7	102.0	その他生産財
	B・C重油・鉱業	kl	26.4	109.7	その他生産財
	B・C重油・その他	kl	6.8	29.4	鉱工業生産財
	潤滑油・鉱業	kl	12.6	54.6	その他生産財
	潤滑油・その他	kl	3.0	46.8	鉱工業生産財
	アスファルト	kl	1.4	20.1	その他生産財
	精製及び混合原料油	t	3.9		建設財
	P. P及びP. B・鉱業	kl	6.5		鉱工業生産財
	P. P及びP. B・その他	t	0.8	15.2	鉱工業生産財
		t	2.0	35.4	その他生産財

業種名	品目名	単位	生産ウェイト	在庫ウェイト	特殊分類
プラスチック製品工業	包装用フィルム（軟質製品） フィルム（硬質製品） 輸送機械用部品 電気通信用部品 日用品・雑貨 強化製品 浴槽	t 個	377.1 33.9 103.7 53.9 82.1 32.0 49.6 21.9	460.4 158.6 96.0 58.3 46.3 22.3 32.6 46.3	その他生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 非耐久消費財 建設財 鉱工業生産財
パルプ・紙・紙加工品工業	クラフトパルプさらし広葉樹 上級印刷紙・鉱業 上級印刷紙・その他 色上質紙 P C用紙 純白ロール紙 加工原紙 段ボールシート計 大型紙袋	t	79.8 16.5 6.2 5.1 16.2 13.6 2.8 11.2 7.7 0.5	256.2 15.1 12.3 37.7 25.7 18.0 41.1 67.7 38.6	鉱工業生産財 鉱工業生産財 その他生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財
織維工業	漁網・陸上網・資本 漁網・陸上網・耐久 ニット製外衣 丸編合成織維 不織布乾式 タオル 綿糸（コンデンサー糸を含む） ポリエステル糸 ポリプロピレン長織維	kg デカ 千m ² m ² kg t t t	60.9 2.0 0.6 4.1 3.1 28.9 0.5 1.1 1.0 19.6	258.8 24.5 8.1 46.3 59.1 40.3 27.4 21.4 31.7 鉱工業生産財	資本財 耐久消費財 非耐久消費財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財
食料品工業	アイスクリーム みそ しょうゆ コーヒー ハム・ソーセージ 植物油脂 豆腐・油揚げ えだ肉 水産加工品 処理牛乳 化学調味料 コーンスターク あめ菓子 水飴・ブドウ糖 清酒	kg t kl t t kg kg t kl t t kl	569.6 11.1 19.4 20.7 35.9 135.5 31.8 8.3 22.1 30.4 9.7 127.2 15.2 40.1 26.3 35.9	661.8 28.3 74.6 非耐久消費財 非耐久消費財 非耐久消費財 非耐久消費財 非耐久消費財 非耐久消費財 非耐久消費財 非耐久消費財 非耐久消費財 非耐久消費財 非耐久消費財 非耐久消費財 非耐久消費財 非耐久消費財 非耐久消費財 非耐久消費財 非耐久消費財 非耐久消費財	非耐久消費財 非耐久消費財 非耐久消費財 非耐久消費財 非耐久消費財 非耐久消費財 非耐久消費財 非耐久消費財 非耐久消費財 非耐久消費財 非耐久消費財 非耐久消費財 非耐久消費財 非耐久消費財 非耐久消費財 非耐久消費財 非耐久消費財
その他工業 ゴム製品工業	トラック・バス用タイヤ 乗用車用タイヤ 自動車用ホース 防振ゴム パッキン類 スポンジ製品 ゴム板 タイヤチューブ	千本 千本 千m 新ゴム量t 新ゴム量t 新ゴム量t 新ゴム量t 新ゴム量t	383.4 213.5 61.1 72.1 35.5 19.7 15.0 5.7 4.4 20.6	463.8 318.9 48.0 75.4 50.6 25.7 29.1 38.6 30.9 20.6	鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財
家具工業	事務用机 その他の金属製いす 保管庫類	個 個 個	38.9 30.9 5.7 2.3	42.8 18.0 15.4 9.4	資本財 資本財 資本財
木材・木製品工業	製材	千m3	46.6 46.6	18.9 18.9	建設財
その他製品工業	水性ボールペン 真珠加工品	千本 kg	84.4 73.8 10.6	83.2 38.6 44.6	非耐久消費財 耐久消費財
鉱業	石灰石 かんらん岩製品 けい石 耐火粘土	t	13.8 0.2 7.7 5.8 0.1	45.4 11.1 13.7 20.6 鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財	鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財 鉱工業生産財
電力事業	発電量	Mw h	108.7		

図1 三重県・全国鉱工業生産指数（季節調整済指数）

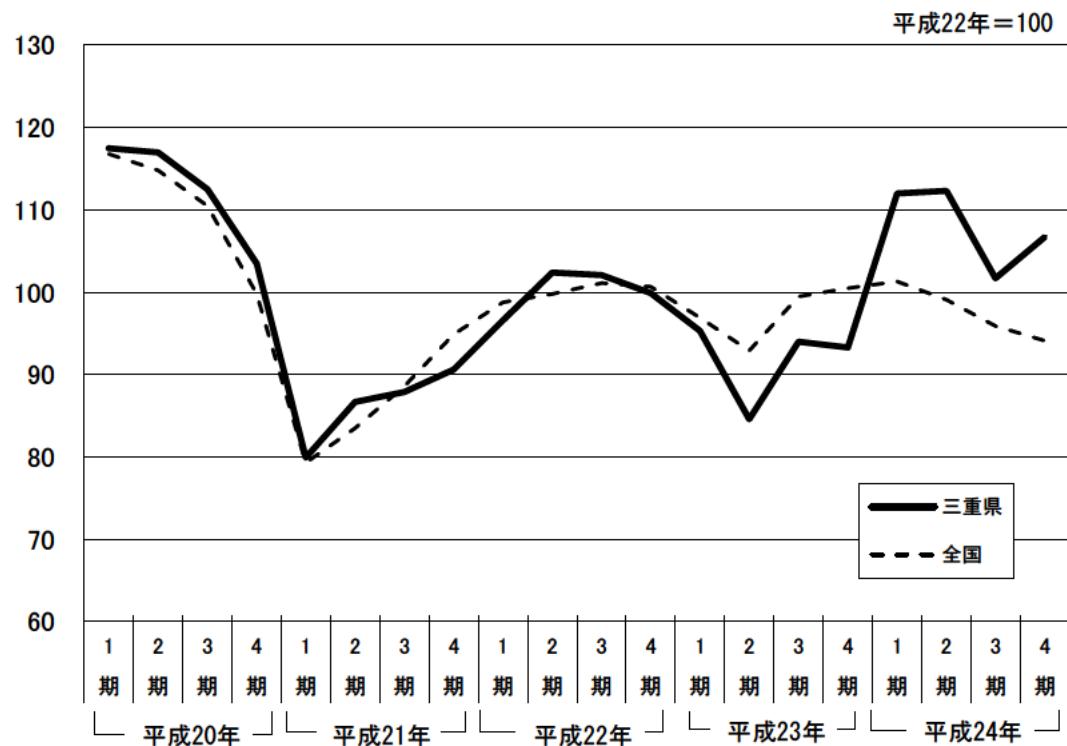


図2 三重県・全国在庫指数（季節調整済指数）

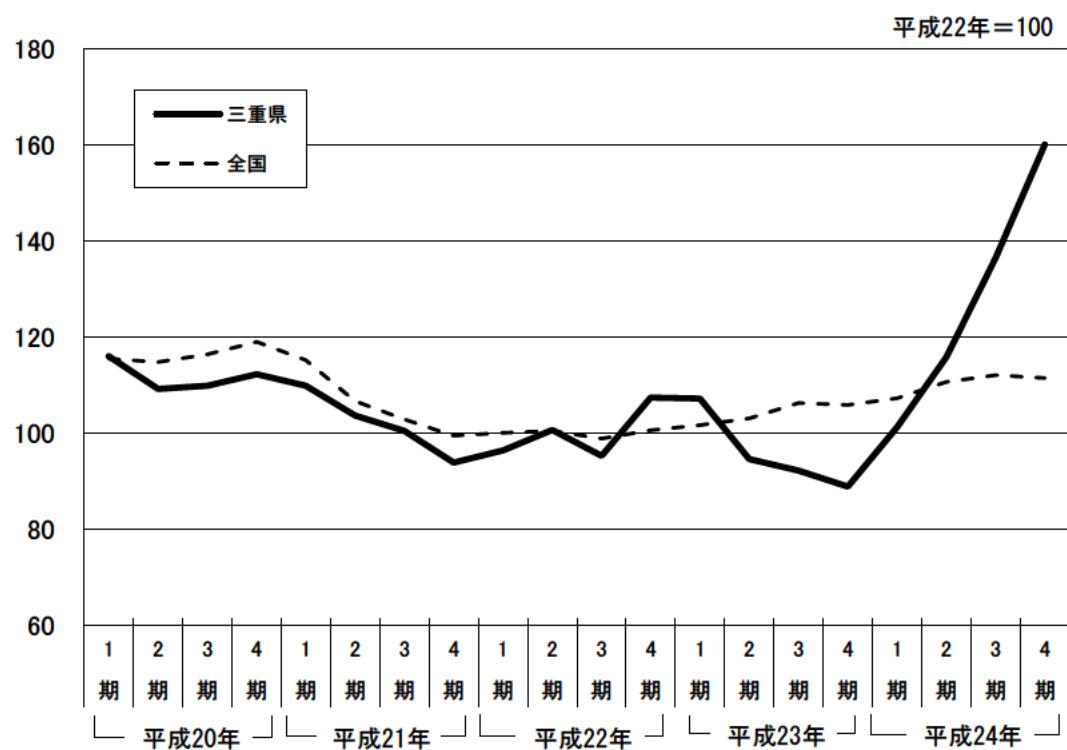


図3 三重県鉱工業生産指数 新旧基準比較（季節調整済指数）

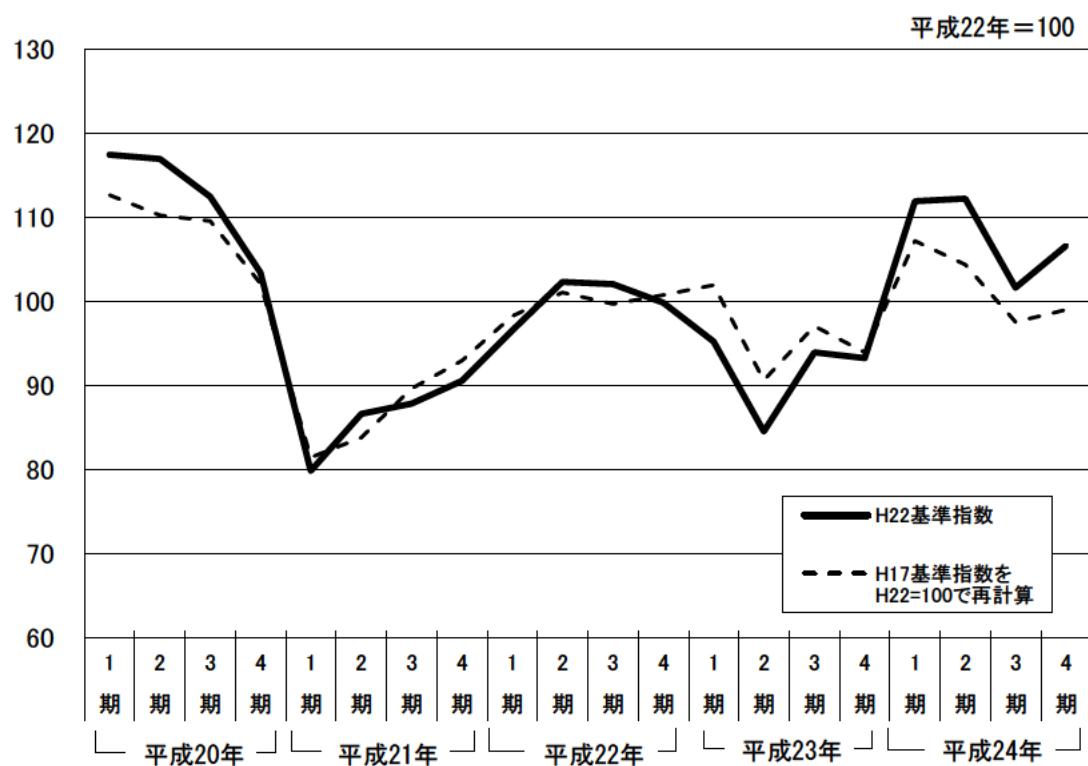
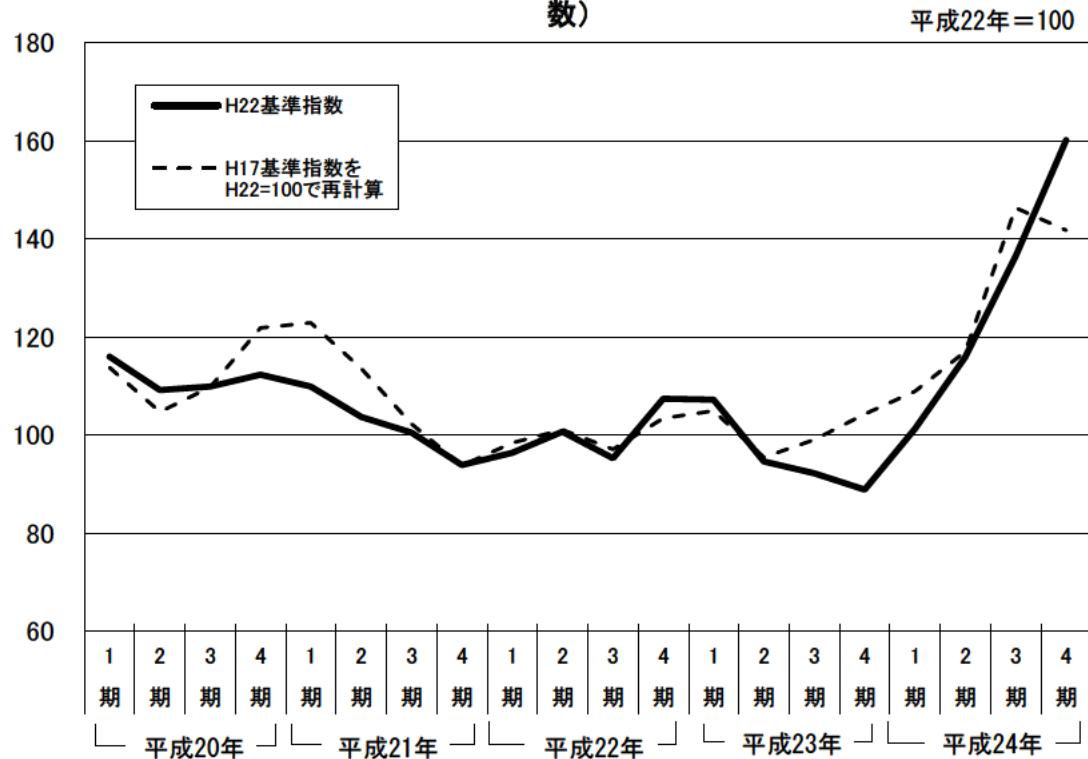


図4 三重県生産者製品在庫指数 新旧基準比較（季節調整済指
数）



三重県鉱工業生産及び生産者製品在庫の動き

1 概 况

1 生産の動き

平成 24 年の県内鉱工業生産指数の年平均は 108.5 (平成 22 年=100) で (年指数については、原指数によります。以下同じ。) 対前年比 18.4% の上昇となりました。四半期ごとの推移についてみると (四半期別指数については、季節調整済指数によります。以下同じ。) 1 期 112.0 (対前期比 20.0% 増) 、2 期 112.3 (同 0.3% 増) 、3 期 101.7 (同 9.4% 減) 、4 期 106.7 (同 4.9% 増) となりました (表 2、図 5)。

これを業種別に対前年比でみると、情報通信機械工業 ▲78.4%、化学工業 ▲8.4%、はん用機械工業 ▲4.5%、パルプ・紙・紙加工品工業 ▲3.3%、業務用機械工業 ▲3.3%、木材・木製品工業 ▲1.9%、電気機械工業 ▲1.9%、鉄鋼業 ▲1.4%、鉱業 ▲0.9% が低下となりましたが、それ以外の業種は上昇となりました。上昇した業種は大きい順に、輸送機械工業 69.2% 、電子部品・デバイス工業 35.1% 、プラスチック製品工業 33.9% 、その他製品工業 24.8% 、繊維工業 17.3% 、非鉄金属工業 11.9% 、家具工業 9.9% 、金属製品工業 9.3% 、生産用機械工業 6.1% 、食料品工業 3.0% 、石油・石炭製品工業 1.5% 、窯業・土石製品工業 0.8% 、ゴム製品工業 0.4% となりました (表 4)。

また、財別に対前年比でみると、すべての財が上昇で大きい順に、その他用生産財 75.8% 、耐久消費財 32.1% 、鉱工業用生産財 20.4% 、非耐久消費財 8.4% 、建設財 6.2% 、資本財 2.9% となりました (表 5)。

2 生産者製品在庫の動き

平成 24 年の県内鉱工業生産者製品在庫指数 (以下「在庫指数」とします。) の年平均は、128.4 (平成 22 年=100) で、対前年比 33.9% の上昇となりました。四半期ごとの推移についてみると、1 期 101.3 (対前期比 13.9% 増) 、2 期 115.9 (同 14.4% 増) 、3 期 136.4 (同 17.7% 増) 、4 期 160.1 (同 17.4% 増) となりました (表 3、図 5)。

これを業種別に対前年比でみると、その他製品工業 ▲17.1%、食料品工業 ▲8.0%、化学工業 ▲6.1%、窯業・土石製品工業 ▲3.6%、鉱業 ▲1.9% が低下となりましたが、それ以外の業種は上昇となりました。上昇した業種は大きい順に、電気機械工業 (旧分類) 93.3%、鉄鋼業 90.9%、プラスチック製品工業 78.9%、金属製品工業 61.9%、輸送機械工業 61.4%、家具工業 35.1%、パルプ・紙・紙加工品工業 31.9%、非鉄金属工業 19.3%、石油・石炭製品工業 18.2%、ゴム製品工業 11.9%、繊維工業 6.0%、木材・木製品工業 4.4%、はん用・生産用・業務用機械工業 2.0% となりました (表 6)。

また、財別に対前年比でみると、非耐久消費財 ▲0.9% が低下となりましたが、それ以外の財は上昇となりました。上昇した財は大きい順に、資本財 112.8%、その他用生産財 88.5%、耐久消費財 78.8%、建設財 7.7%、鉱工業用生産財 7.6% となりました (表 7)。

表2 鉱工業生産指数の推移

	平成22年=100			
	全 国		三 重 県	
	指 数	前年(期)比	指 数	前年(期)比
20年平均	110.7	-	112.7	-
21年平均	86.5	▲ 21.9	86.0	▲ 23.7
22年平均	100.0	15.6	100.0	16.3
23年平均	97.2	▲ 2.8	91.6	▲ 8.4
24年平均	97.8	0.6	108.5	18.4
24年1期	101.3	0.8	112.0	20.0
24年2期	99.1	▲ 2.2	112.3	0.3
24年3期	95.9	▲ 3.2	101.7	▲ 9.4
24年4期	94.1	▲ 1.9	106.7	4.9

表3 鉱工業生産者製品在庫指数の推移

	平成22年=100			
	全 国		三 重 県	
	指 数	前年(期)比	指 数	前年(期)比
20年平均	116.5	-	111.9	-
21年平均	106.1	▲ 8.9	102.1	▲ 8.8
22年平均	100.0	▲ 5.7	100.0	▲ 2.1
23年平均	104.3	4.3	95.9	▲ 4.1
24年平均	110.4	5.8	128.4	33.9
24年1期	107.3	1.3	101.3	13.9
24年2期	110.7	3.2	115.9	14.4
24年3期	112.1	1.3	136.4	17.7
24年4期	111.5	▲ 0.5	160.1	17.4

※ 年平均は原指数。四半期は季節調整済指数

図5 鉱工業指数の推移（平成22年=100、季節調整済）

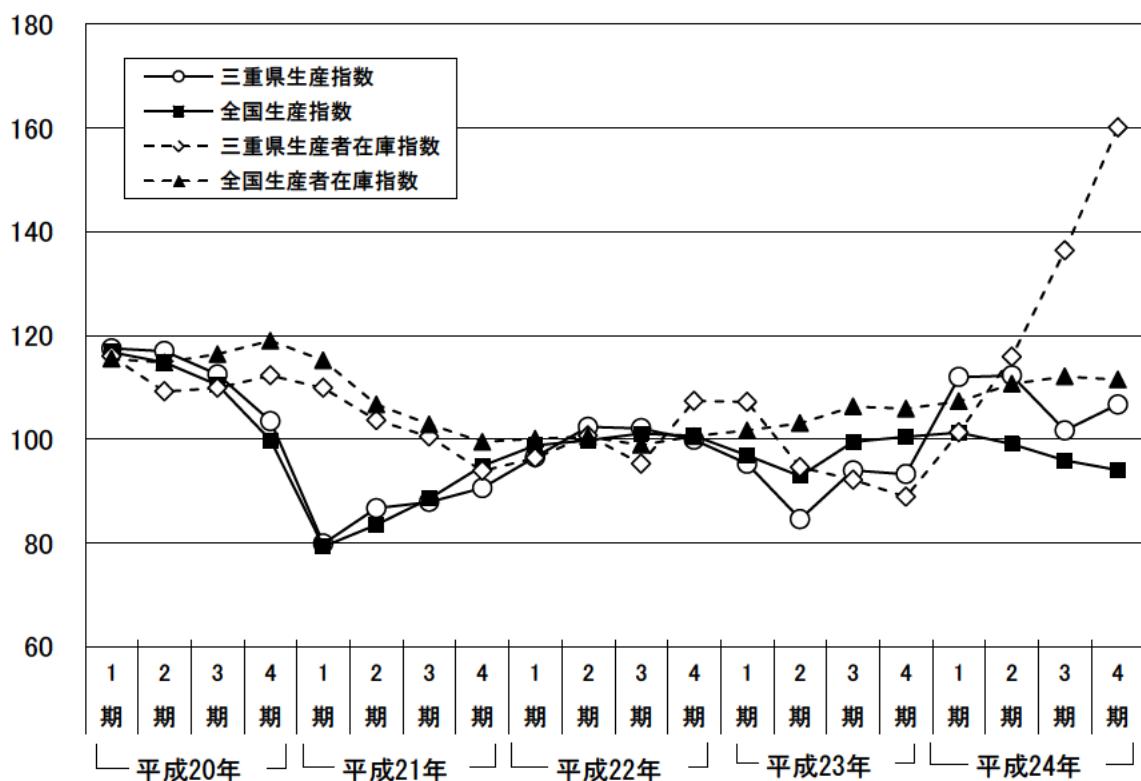


表4 業種別生産指数・対前年増減率

平成22年=100

	ウェイト	20年	21年	22年	23年	24年	対前年増減率(%)			
							21年/20年	22年/21年	23年/22年	24年/23年
鉱工業	10000.0	112.7	86.0	100.0	91.6	108.5	▲ 23.7	16.3	▲ 8.4	18.4
製造工業	9986.2	112.7	86.0	100.0	91.7	108.6	▲ 23.7	16.3	▲ 8.3	18.4
鉄鋼業	68.8	104.4	73.4	100.0	105.1	103.6	▲ 29.7	36.2	5.1	▲ 1.4
非鉄金属工業	224.9	104.7	83.0	100.0	97.5	109.1	▲ 20.7	20.5	▲ 2.5	11.9
金属製品工業	374.5	94.0	83.0	100.0	114.9	125.6	▲ 11.7	20.5	14.9	9.3
はん用・生産用・業務用機械工業	952.4	168.9	94.5	100.0	123.1	123.2	▲ 44.0	5.8	23.1	0.1
はん用機械工業	343.6	107.3	62.1	100.0	114.3	109.2	▲ 42.1	61.0	14.3	▲ 4.5
生産用機械工業	276.1	193.7	60.8	100.0	168.0	178.2	▲ 68.6	64.5	68.0	6.1
業務用機械工業	332.7	211.9	156.0	100.0	95.0	91.9	▲ 26.4	▲ 35.9	▲ 5.0	▲ 3.3
電気機械工業(旧分類)	3361.5	85.1	74.6	100.0	85.7	103.0	▲ 12.3	34.0	▲ 14.3	20.2
電子部品・デバイス工業	2562.5	78.2	72.7	100.0	87.4	118.1	▲ 7.0	37.6	▲ 12.6	35.1
電気機械工業	343.2	104.6	79.0	100.0	112.8	110.7	▲ 24.5	26.6	12.8	▲ 1.9
情報通信機械工業	455.8	109.4	82.0	100.0	55.9	12.1	▲ 25.0	22.0	▲ 44.1	▲ 78.4
輸送機械工業	2000.1	139.5	90.2	100.0	67.9	114.9	▲ 35.3	10.9	▲ 32.1	69.2
窯業・土石製品工業	415.8	114.6	87.8	100.0	97.4	98.2	▲ 23.4	13.9	▲ 2.6	0.8
化学工業	951.9	107.3	96.6	100.0	98.7	90.4	▲ 10.0	3.5	▲ 1.3	▲ 8.4
石油・石炭製品工業	165.5	113.0	104.3	100.0	113.7	115.4	▲ 7.7	▲ 4.1	13.7	1.5
プラスチック製品工業	377.1	120.0	91.7	100.0	99.6	133.4	▲ 23.6	9.1	▲ 0.4	33.9
パルプ・紙・紙加工品工業	79.8	112.6	96.8	100.0	105.9	102.4	▲ 14.0	3.3	5.9	▲ 3.3
繊維工業	60.9	108.8	95.6	100.0	90.7	106.4	▲ 12.1	4.6	▲ 9.3	17.3
食料品工業	569.6	108.4	100.3	100.0	102.9	106.0	▲ 7.5	▲ 0.3	2.9	3.0
その他工業	383.4	110.8	83.5	100.0	100.0	106.9	▲ 24.6	19.8	0.0	6.9
ゴム製品工業	213.5	109.0	82.5	100.0	96.8	97.2	▲ 24.3	21.2	▲ 3.2	0.4
家具工業	38.9	153.3	82.9	100.0	105.6	116.1	▲ 45.9	20.6	5.6	9.9
木材・木製品工業	46.6	113.3	95.9	100.0	95.2	93.4	▲ 15.4	4.3	▲ 4.8	▲ 1.9
その他製品工業	84.4	94.2	79.6	100.0	108.1	134.9	▲ 15.5	25.6	8.1	24.8
鉱業	13.8	106.3	95.1	100.0	88.1	87.3	▲ 10.5	5.2	▲ 11.9	▲ 0.9
電力事業	108.7	108.1	103.9	100.0	122.4	137.1	▲ 3.9	▲ 3.8	22.4	12.0
産業総合	10108.7	112.7	86.2	100.0	92.0	108.9	▲ 23.5	16.0	▲ 8.0	18.4

表5 財別生産指数・対前年増減率

平成22年=100

	ウェイト	20年	21年	22年	23年	24年	対前年増減率(%)			
							21年/20年	22年/21年	23年/22年	24年/23年
鉱工業	10000.0	112.7	86.0	100.0	91.6	108.5	▲ 23.7	16.3	▲ 8.4	18.4
最終需用財	4322.9	133.0	93.0	100.0	90.3	103.0	▲ 30.1	7.5	▲ 9.7	14.1
投資資本	1576.9	153.3	97.0	100.0	109.0	113.5	▲ 36.7	3.1	9.0	4.1
資本財	969.7	185.7	102.8	100.0	107.5	110.6	▲ 44.6	▲ 2.7	7.5	2.9
建設財	607.2	101.5	87.8	100.0	111.3	118.2	▲ 13.5	13.9	11.3	6.2
消費財	2746.0	121.4	90.6	100.0	79.6	96.9	▲ 25.4	10.4	▲ 20.4	21.7
耐久消費財	1819.8	129.1	86.6	100.0	67.0	88.5	▲ 32.9	15.5	▲ 33.0	32.1
非耐久消費財	926.2	106.2	98.7	100.0	104.5	113.3	▲ 7.1	1.3	4.5	8.4
生産	5677.1	97.3	80.7	100.0	92.6	112.8	▲ 17.1	23.9	▲ 7.4	21.8
鉱工業用生産財	5546.4	96.5	80.2	100.0	92.2	111.0	▲ 16.9	24.7	▲ 7.8	20.4
その他用生産財	130.7	127.0	104.8	100.0	109.3	192.1	▲ 17.5	▲ 4.6	9.3	75.8

表6 業種別生産者製品在庫指数・対前年増減率

平成22年=100

	ウェイト	20年	21年	22年	23年	24年	対前年増減率(%)			
							21年／20年	22年／21年	23年／22年	24年／23年
鉱工業	10000.0	111.9	102.1	100.0	95.9	128.4	▲ 8.8	▲ 2.1	▲ 4.1	33.9
製造工業	9954.6	111.9	102.0	100.0	96.0	128.6	▲ 8.8	▲ 2.0	▲ 4.0	34.0
鉄鋼業	74.6	86.5	68.7	100.0	105.7	201.8	▲ 20.6	45.6	5.7	90.9
非鉄金属工業	535.7	94.5	86.6	100.0	105.1	125.4	▲ 8.4	15.5	5.1	19.3
金属製品工業	261.4	184.5	116.7	100.0	97.0	157.0	▲ 36.7	▲ 14.3	▲ 3.0	61.9
はん用・生産用・業務用機械工業	741.4	242.0	164.1	100.0	85.2	86.9	▲ 32.2	▲ 39.1	▲ 14.8	2.0
はん用機械工業	257.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
生産用機械工業	345.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
業務用機械工業	138.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気機械工業(旧分類)	1741.8	88.1	95.4	100.0	103.5	200.1	8.3	4.8	3.5	93.3
電子部品・デバイス工業	993.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気機械工業	518.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-
情報通信機械工業	229.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-
輸送機械工業	1826.3	79.0	78.2	100.0	63.0	101.7	▲ 1.0	27.9	▲ 37.0	61.4
窯業・土石製品工業	982.1	107.8	104.2	100.0	104.4	100.6	▲ 3.3	▲ 4.0	4.4	▲ 3.6
化学工業	953.1	101.8	99.5	100.0	98.2	92.2	▲ 2.3	0.5	▲ 1.8	▲ 6.1
石油・石炭製品工業	737.2	117.1	113.8	100.0	102.6	121.3	▲ 2.8	▲ 12.1	2.6	18.2
プラスチック製品工業	460.4	133.0	108.1	100.0	104.7	187.3	▲ 18.7	▲ 7.5	4.7	78.9
パルプ・紙・紙加工品工業	256.2	97.9	98.3	100.0	97.2	128.2	0.4	1.7	▲ 2.8	31.9
織維工業	258.8	109.9	103.8	100.0	97.2	103.0	▲ 5.6	▲ 3.7	▲ 2.8	6.0
食料品工業	661.8	113.7	115.4	100.0	121.7	112.0	1.5	▲ 13.3	21.7	▲ 8.0
その他工業	463.8	112.6	93.6	100.0	123.3	134.8	▲ 16.9	6.8	23.3	9.3
ゴム製品工業	318.9	110.4	90.7	100.0	129.9	145.4	▲ 17.8	10.3	29.9	11.9
家具工業	42.8	149.9	115.4	100.0	121.4	164.0	▲ 23.0	▲ 13.3	21.4	35.1
木材・木製品工業	18.9	116.1	111.0	100.0	97.5	101.8	▲ 4.4	▲ 9.9	▲ 2.5	4.4
その他製品工業	83.2	100.9	89.7	100.0	104.7	86.8	▲ 11.1	11.5	4.7	▲ 17.1
鉱業	45.4	115.0	120.3	100.0	69.9	68.6	4.6	▲ 16.9	▲ 30.1	▲ 1.9
電力事業	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
産業総合	10000.0	111.9	102.1	100.0	95.9	128.4	▲ 8.8	▲ 2.1	▲ 4.1	33.9

表7 財別生産者製品在庫指数・対前年増減率

平成22年=100

	ウェイト	20年	21年	22年	23年	24年	対前年増減率(%)			
							21年／20年	22年／21年	23年／22年	24年／23年
鉱工業	10000.0	111.9	102.1	100.0	95.9	128.4	▲ 8.8	▲ 2.1	▲ 4.1	33.9
最終需用財	4884.0	115.2	99.0	100.0	94.7	144.2	▲ 14.1	1.0	▲ 5.3	52.3
投資資本	1755.6	142.8	105.0	100.0	109.6	185.0	▲ 26.5	▲ 4.8	9.6	68.8
資本財	965.5	150.0	102.2	100.0	115.9	246.6	▲ 31.9	▲ 2.2	15.9	112.8
建設財	790.1	134.0	108.3	100.0	101.9	109.7	▲ 19.2	▲ 7.7	1.9	7.7
消費財	3128.4	99.8	95.6	100.0	86.3	121.3	▲ 4.2	4.6	▲ 13.7	40.6
耐久消費財	2013.7	94.0	88.3	100.0	69.8	124.8	▲ 6.1	13.3	▲ 30.2	78.8
非耐久消費財	1114.7	110.2	108.8	100.0	116.0	114.9	▲ 1.3	▲ 8.1	16.0	▲ 0.9
生産財	5116.0	108.7	105.1	100.0	97.1	113.3	▲ 3.3	▲ 4.9	▲ 2.9	16.7
鉱工業用生産財	4531.0	107.7	104.4	100.0	97.4	104.8	▲ 3.1	▲ 4.2	▲ 2.6	7.6
その他用生産財	585.0	116.5	109.9	100.0	94.8	178.7	▲ 5.7	▲ 9.0	▲ 5.2	88.5

表8 業種別生産指数・四半期別・対前期増減率

平成22年=100

	平成24年				生産指数・対前期増減率(%)			
	1期	2期	3期	4期	24年1期 /23年4期	2期/1期	3期/2期	4期/3期
鉱工業	112.0	112.3	101.7	106.7	20.0	0.3	▲ 9.4	4.9
製造工業	112.0	112.3	101.7	106.8	20.0	0.3	▲ 9.4	5.0
鉄鋼業	107.1	106.9	104.5	94.2	3.1	▲ 0.2	▲ 2.2	▲ 9.9
非鉄金属工業	122.1	119.3	104.0	92.3	9.1	▲ 2.3	▲ 12.8	▲ 11.3
金属製品工業	137.4	130.6	120.9	112.9	13.6	▲ 4.9	▲ 7.4	▲ 6.6
はん用・生産用・業務用機械工業	126.6	139.6	121.3	105.8	▲ 1.6	10.3	▲ 13.1	▲ 12.8
はん用機械工業	121.4	116.4	102.9	96.6	1.2	▲ 4.1	▲ 11.6	▲ 6.1
生産用機械工業	190.1	209.1	177.3	141.6	3.0	10.0	▲ 15.2	▲ 20.1
業務用機械工業	87.3	109.5	91.0	82.2	▲ 1.0	25.4	▲ 16.9	▲ 9.7
電気機械工業(旧分類)	113.1	104.1	84.4	111.3	37.4	▲ 8.0	▲ 18.9	31.9
電子部品・デバイス工業	129.1	117.8	95.0	130.8	49.8	▲ 8.8	▲ 19.4	37.7
電気機械工業	98.5	116.7	112.4	115.3	▲ 4.3	18.5	▲ 3.7	2.6
情報通信機械工業	28.9	10.0	7.4	5.9	▲ 29.5	▲ 65.4	▲ 26.0	▲ 20.3
輸送機械工業	115.1	123.5	107.9	110.9	34.9	7.3	▲ 12.6	2.8
窯業・土石製品工業	105.4	101.1	95.2	90.4	2.0	▲ 4.1	▲ 5.8	▲ 5.0
化学生工業	88.9	86.5	93.3	90.6	▲ 1.0	▲ 2.7	7.9	▲ 2.9
石油・石炭製品工業	113.0	119.5	116.9	111.9	▲ 7.1	5.8	▲ 2.2	▲ 4.3
プラスチック製品工業	133.8	128.7	133.6	135.5	32.3	▲ 3.8	3.8	1.4
パルプ・紙・紙加工品工業	114.6	103.9	101.6	89.4	3.3	▲ 9.3	▲ 2.2	▲ 12.0
繊維工業	96.3	105.5	108.6	112.4	6.2	9.6	2.9	3.5
食料品工業	99.8	98.0	107.2	113.4	▲ 2.0	▲ 1.8	9.4	5.8
その他工業	107.9	109.1	106.7	101.1	5.0	1.1	▲ 2.2	▲ 5.2
ゴム製品工業	103.3	101.0	95.8	89.3	3.8	▲ 2.2	▲ 5.1	▲ 6.8
家具体工業	104.6	129.2	115.3	115.4	▲ 5.9	23.5	▲ 10.8	0.1
木材・木製品工業	101.6	92.7	88.3	91.4	8.5	▲ 8.8	▲ 4.7	3.5
その他製品工業	129.5	132.5	141.6	128.5	18.3	2.3	6.9	▲ 9.3
鉱業	86.6	80.5	84.8	95.0	▲ 4.0	▲ 7.0	5.3	12.0
電力事業	144.1	150.2	127.3	123.4	3.4	4.2	▲ 15.2	▲ 3.1
産業総合	112.3	112.6	102.0	107.0	19.7	0.3	▲ 9.4	4.9

表9 財別生産指数・四半期別・対前期増減率

平成22年=100

	平成24年				生産指数・対前期増減率(%)			
	1期	2期	3期	4期	24年1期 /23年4期	2期/1期	3期/2期	4期/3期
鉱工業	112.0	112.3	101.7	106.7	20.0	0.3	▲ 9.4	4.9
最終需用財	103.9	107.4	99.5	98.9	9.8	3.4	▲ 7.4	▲ 0.6
投資資本財	117.4	121.0	111.0	102.3	4.2	3.1	▲ 8.3	▲ 7.8
資本財	111.0	126.5	108.3	97.4	▲ 1.6	14.0	▲ 14.4	▲ 10.1
建設財	125.1	116.2	115.2	112.4	10.4	▲ 7.1	▲ 0.9	▲ 2.4
消費財	96.7	98.8	92.5	96.9	13.8	2.2	▲ 6.4	4.8
耐久消費財	92.0	94.5	80.5	86.0	22.5	2.7	▲ 14.8	6.8
非耐久消費財	106.5	109.8	116.0	116.8	2.5	3.1	5.6	0.7
生産財	121.0	114.7	101.7	113.9	29.4	▲ 5.2	▲ 11.3	12.0
鉱工業用生産財	119.3	113.1	99.7	111.8	28.3	▲ 5.2	▲ 11.8	12.1
その他用生産財	173.1	184.1	199.3	210.8	44.9	6.4	8.3	5.8

表10 業種別生産者製品在庫指数・四半期別・対前期増減率

平成22年=100

	平成24年				生産指標・対前期増減率(%)			
	1期	2期	3期	4期	24年1期 /23年4期	2期/1期	3期/2期	4期/3期
鉱工業	101.3	115.9	136.4	160.1	13.9	14.4	17.7	17.4
製造工業	101.6	116.2	136.6	160.5	14.2	14.4	17.6	17.5
鉄鋼業	170.1	206.7	192.9	244.6	45.5	21.5	▲6.7	26.8
非鉄金属工業	127.3	125.4	123.1	126.0	13.0	▲1.5	▲1.8	2.4
金属製品工業	128.3	162.5	158.6	175.3	41.0	26.7	▲2.4	10.5
はん用・生産用・業務用機械工業	91.2	86.2	86.2	83.1	0.1	▲5.5	0.0	▲3.6
はん用機械工業	-	-	-	-	-	-	-	-
生産用機械工業	-	-	-	-	-	-	-	-
業務用機械工業	-	-	-	-	-	-	-	-
電気機械工業(旧分類)	136.4	143.1	222.9	289.0	21.9	4.9	55.8	29.7
電子部品・デバイス工業	-	-	-	-	-	-	-	-
電気機械工業	-	-	-	-	-	-	-	-
情報通信機械工業	-	-	-	-	-	-	-	-
輸送機械工業	41.3	78.7	151.9	168.0	72.8	90.6	93.0	10.6
窯業・土石製品工業	96.3	101.1	100.6	104.1	▲3.2	5.0	▲0.5	3.5
化学工業	95.1	91.8	90.8	91.0	▲1.2	▲3.5	▲1.1	0.2
石油・石炭製品工業	110.0	126.7	123.3	125.0	▲6.1	15.2	▲2.7	1.4
プラスチック製品工業	177.4	179.8	194.9	201.8	56.7	1.4	8.4	3.5
パルプ・紙・紙加工品工業	95.4	120.2	135.1	164.3	6.6	26.0	12.4	21.6
織維工業	96.8	102.4	105.0	106.9	▲1.6	5.8	2.5	1.8
食料品工業	114.7	109.5	108.5	114.6	▲5.7	▲4.5	▲0.9	5.6
その他工業	141.7	127.8	129.4	139.3	7.1	▲9.8	1.3	7.7
ゴム製品工業	151.6	139.6	140.0	150.2	3.3	▲7.9	0.3	7.3
家具工業	171.8	109.3	134.4	232.2	43.5	▲36.4	23.0	72.8
木材・木製品工業	98.5	96.3	105.6	106.6	1.0	▲2.2	9.7	0.9
その他製品工業	98.0	89.0	88.2	73.0	▲0.6	▲9.2	▲0.9	▲17.2
鉱業	65.9	71.0	69.3	68.2	4.3	7.7	▲2.4	▲1.6
電力事業	-	-	-	-	-	-	-	-
産業総合	101.3	115.9	136.4	160.1	13.9	14.4	17.7	17.4

表11 財別生産者製品在庫指数・四半期別・対前期増減率

平成22年=100

	平成24年				生産指標・対前期増減率(%)			
	1期	2期	3期	4期	24年1期 /23年4期	2期/1期	3期/2期	4期/3期
鉱工業	101.3	115.9	136.4	160.1	13.9	14.4	17.7	17.4
最終需用財	96.3	116.0	160.9	202.9	25.4	20.5	38.7	26.1
投資資本	129.9	133.5	205.4	267.5	22.2	2.8	53.9	30.2
資本財	145.9	150.6	297.5	386.6	28.1	3.2	97.5	29.9
建設財	106.1	111.7	110.7	110.4	8.2	5.3	▲0.9	▲0.3
消費財	77.9	105.0	134.9	170.6	25.8	34.8	28.5	26.5
耐久消費財	58.7	98.1	166.2	192.9	67.2	67.1	69.4	16.1
非耐久消費財	114.0	117.3	113.6	115.1	▲2.6	2.9	▲3.2	1.3
生産財	109.1	114.5	115.0	114.5	6.5	4.9	0.4	▲0.4
鉱工業用生産財	102.7	106.4	105.9	104.2	1.3	3.6	▲0.5	▲1.6
その他用生産財	156.4	175.3	186.5	200.9	41.0	12.1	6.4	7.7

2 業種別鉱工業生産及び生産者製品在庫の動き

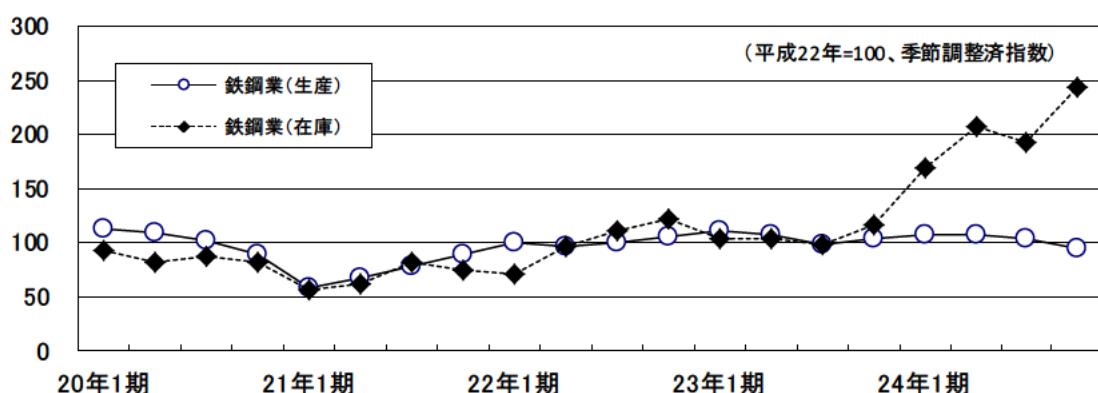
1 鉄 鋼 業

平成 24 年の鉄鋼業の生産指数は 103.6 で、対前年比 1.4% 低下しました（表 4）。

四半期別にみると、1 期 107.1（対前期比 3.1% 増）、2 期 106.9（同 0.2% 減）、3 期 104.5（同 2.2% 減）、4 期 94.2（同 9.9% 減）となりました（表 8）。

また、在庫指数の年平均は 201.8 で、対前年比 90.9% 上昇しました（表 6）。

四半期別にみると、1 期 170.1（対前期比 45.5% 増）、2 期 206.7（同 21.5% 増）、3 期 192.9（同 6.7% 減）、4 期 244.6（同 26.8% 増）となりました（表 10）。



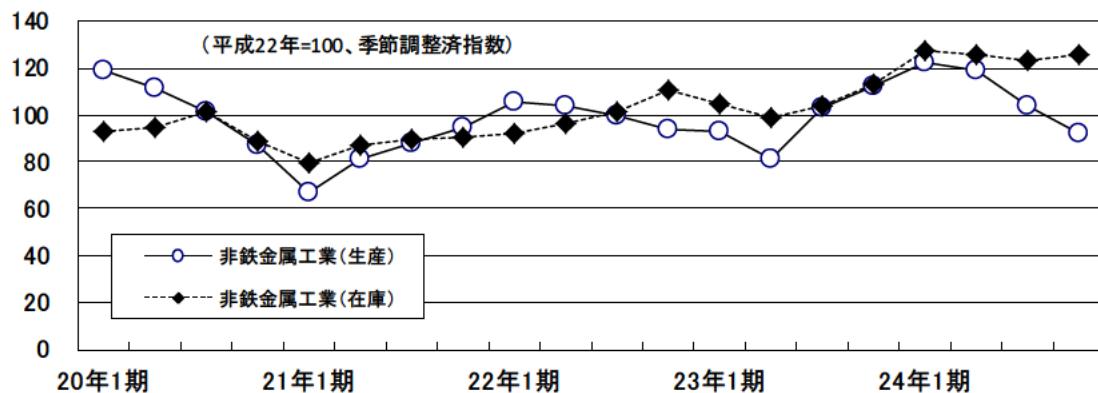
2 非鉄金属工業

平成 24 年の非鉄金属工業の生産指数は 109.1 で、対前年比 11.9% 上昇しました（表 4）。

四半期別にみると、1 期 122.1（対前期比 9.1% 増）、2 期 119.3（同 2.3% 減）、3 期 104.0（同 12.8% 減）、4 期 92.3（同 11.3% 減）となりました（表 8）。

また、在庫指数の年平均は 125.4 で、対前年比 19.3% 上昇しました（表 6）。

四半期別にみると、1 期 127.3（対前期比 13.0% 増）、2 期 125.4（同 1.5% 減）、3 期 123.1（同 1.8% 減）、4 期 126.0（同 2.4% 増）となりました（表 10）。



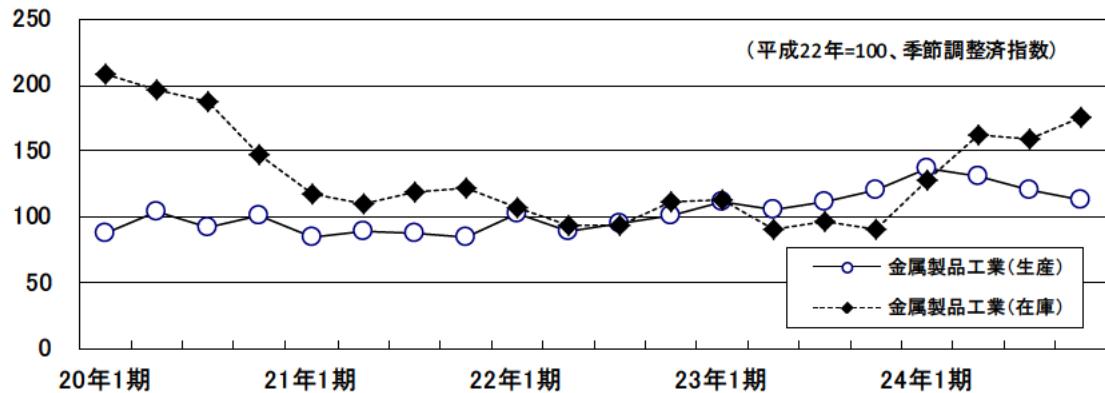
3 金属製品工業

平成 24 年の金属製品工業の生産指数は 125.6 で、対前年比 9.3% 上昇しました（表 4）。

四半期別にみると、1 期 137.4（対前期比 13.6% 増）、2 期 130.6（同 4.9% 減）、3 期 120.9（同 7.4% 減）、4 期 112.9（同 6.6% 減）となりました（表 8）。

また、在庫指数の年平均は 157.0 で、対前年比 61.9% 上昇しました（表 6）。

四半期別にみると、1 期 128.3（対前期比 41.0% 増）、2 期 162.5（同 26.7% 増）、3 期 158.6（同 2.4% 減）、4 期 175.3（同 10.5% 増）となりました（表 10）。



4 はん用・生産用・業務用機械工業

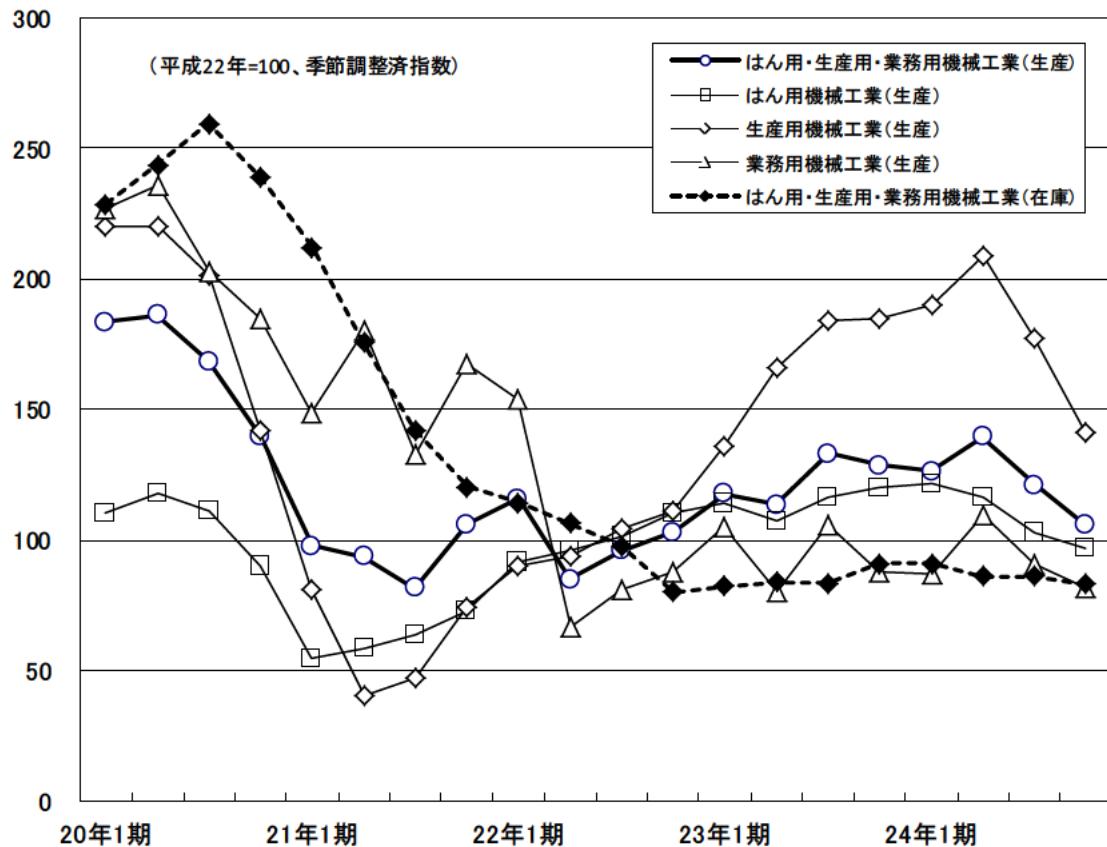
平成 24 年のはん用・生産用・業務用機械工業の生産指数は 123.2 で、対前年比 0.1% 上昇しました（表 4）。

各業種の対前年比をみると、はん用機械工業 4.5% 減、生産用機械工業 6.1% 増、業務用機械工業 3.3% 減でした（表 4）。

四半期別にみると、1 期 126.6（対前期比 1.6% 減）、2 期 139.6（同 10.3% 増）、3 期 121.3（同 13.1% 減）、4 期 105.8（同 12.8% 減）となりました（表 8）。

また、在庫指数の年平均は 86.9 で、対前年比 2.0% 上昇しました（表 6）。

四半期別にみると、1 期 91.2（対前期比 0.1% 増）、2 期 86.2（同 5.5% 減）、3 期 86.2（同 0.0% 横ばい）、4 期 83.1（同 3.6% 減）となりました（表 10）。



5 電気機械工業（旧分類）

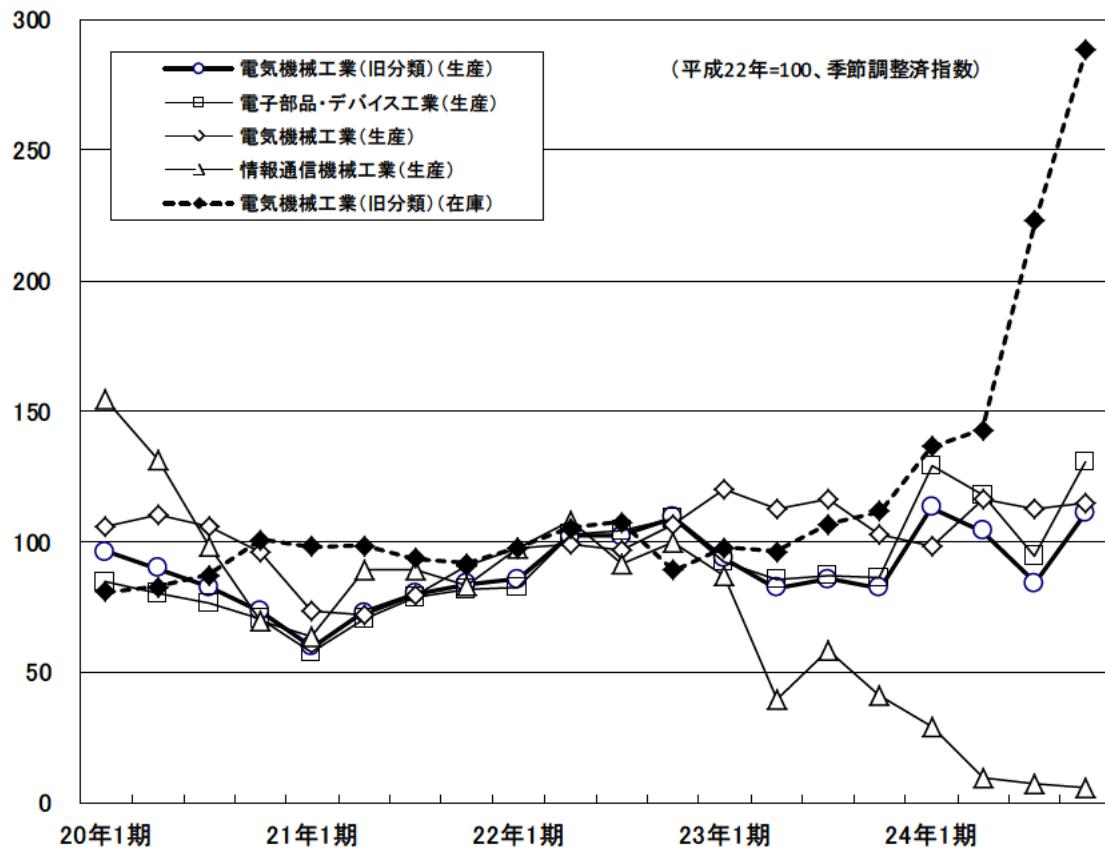
平成 24 年の電気機械工業（旧分類）の生産指数は 103.0 で、対前年比 20.2% 上昇しました（表 4）。

各業種の対前年比をみると、電子部品・デバイス工業 35.1% 増、電気機械工業 1.9% 減、情報通信機械工業 78.4% 減でした（表 4）。

四半期別にみると、1 期 113.1（対前期比 37.4% 増）、2 期 104.1（同 8.0% 減）、3 期 84.4（同 18.9% 減）、4 期 111.3（同 31.9% 増）となりました（表 8）。

また、在庫指数の年平均は 200.1 で、対前年比 93.3% 上昇しました（表 6）。

四半期別にみると、1 期 136.4（対前期比 21.9% 増）、2 期 143.1（同 4.9% 増）、3 期 222.9（同 55.8% 増）、4 期 289.0（同 29.7% 増）となりました（表 10）。



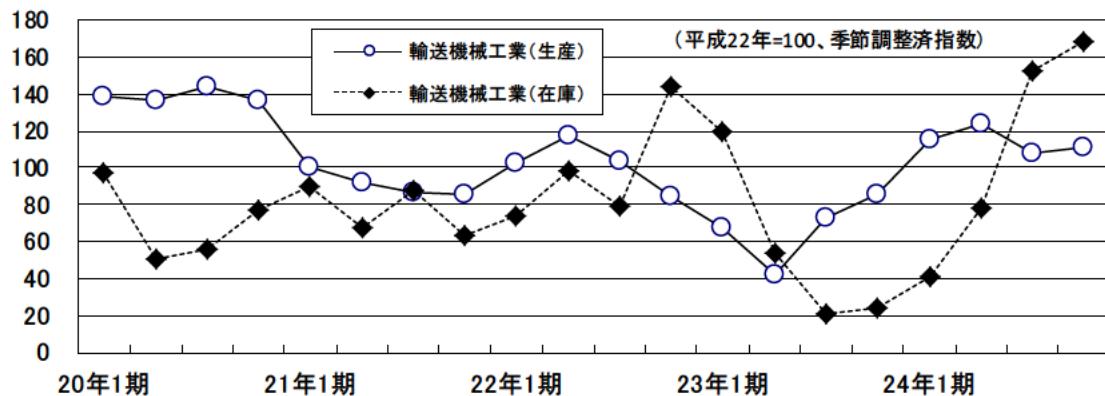
6 輸送機械工業

平成 24 年の輸送機械工業の生産指数は 114.9 で、対前年比 69.2% 上昇しました（表 4）。

四半期別にみると、1 期 115.1（対前期比 34.9% 増）、2 期 123.5（同 7.3% 増）、3 期 107.9（同 12.6% 減）、4 期 110.9（同 2.8% 増）となりました（表 8）。

また、在庫指数の年平均は 101.7 で、対前年比 61.4% 上昇しました（表 6）。

四半期別にみると、1 期 41.3（対前期比 72.8% 増）、2 期 78.7（同 90.6% 増）、3 期 151.9（同 93.0% 増）、4 期 168.0（同 10.6% 増）となりました（表 10）。



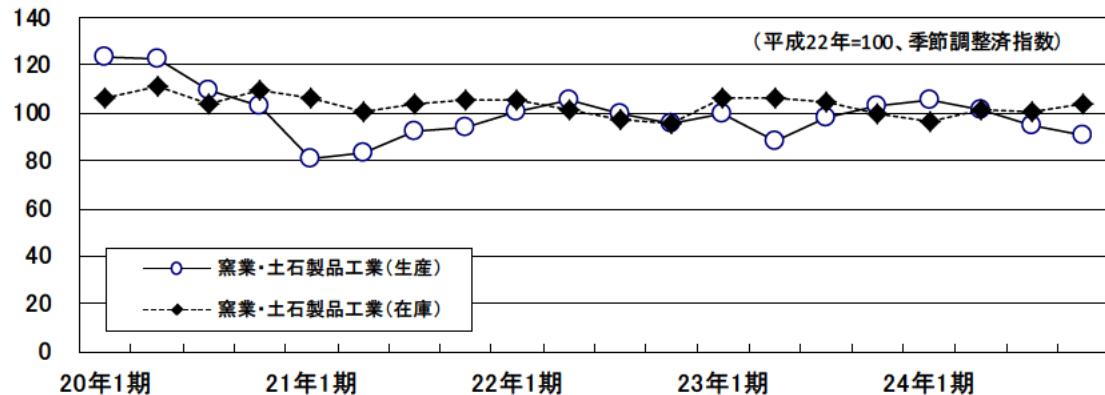
7 窯業・土石製品工業

平成 24 年の窯業・土石製品工業の生産指数は 98.2 で、対前年比 0.8% 上昇しました（表 4）。

四半期別にみると、1 期 105.4（対前期比 2.0% 増）、2 期 101.1（同 4.1% 減）、3 期 95.2（同 5.8% 減）、4 期 90.4（同 5.0% 減）となりました（表 8）。

また、在庫指数の年平均は 100.6 で、対前年比 3.6% 低下しました（表 6）。

四半期別にみると、1 期 96.3（対前期比 3.2% 減）、2 期 101.1（同 5.0% 増）、3 期 100.6（同 0.5% 減）、4 期 104.1（同 3.5% 増）となりました（表 10）。



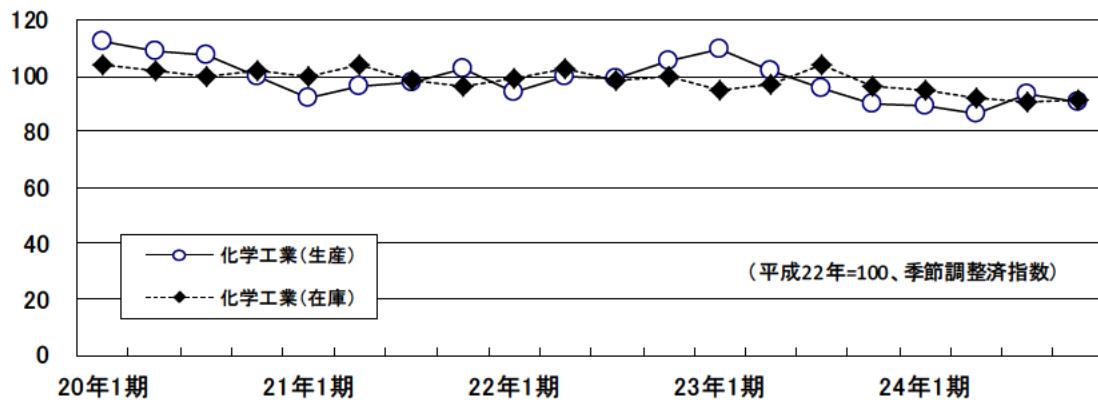
8 化学工業

平成 24 年の化学工業の生産指数は 90.4 で、対前年比 8.4% 低下しました（表 4）。

四半期別にみると、1 期 88.9（対前期比 1.0% 減）、2 期 86.5（同 2.7% 減）、3 期 93.3（同 7.9% 増）、4 期 90.6（同 2.9% 減）となりました（表 8）。

また、在庫指数の年平均は 92.2 で、対前年比 6.1% 低下しました（表 6）。

四半期別にみると、1 期 95.1（対前期比 1.2% 減）、2 期 91.8（同 3.5% 減）、3 期 90.8（同 1.1% 減）、4 期 91.0（同 0.2% 増）となりました（表 10）。



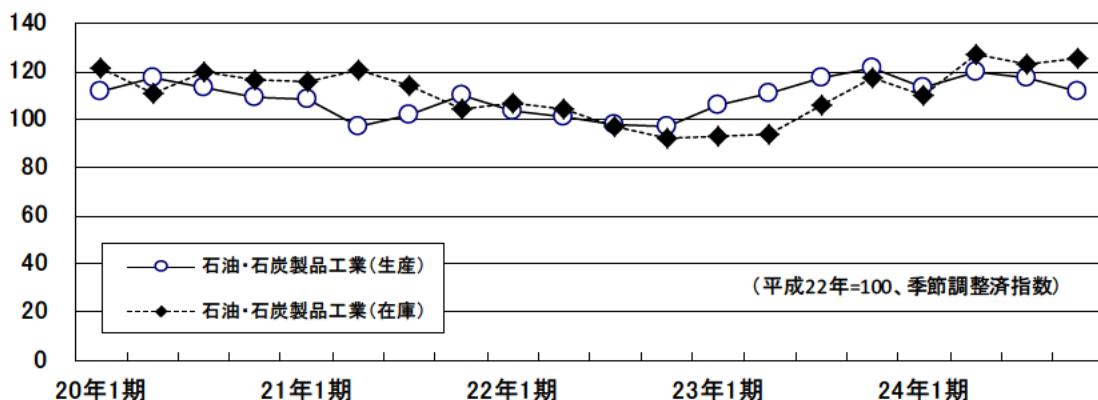
9 石油・石炭製品工業

平成 24 年の石油・石炭製品工業の生産指数は 115.4 で、対前年比 1.5% 上昇しました（表 4）。

四半期別にみると、1 期 113.0（対前期比 7.1% 減）、2 期 119.5（同 5.8% 増）、3 期 116.9（同 2.2% 減）、4 期 111.9（同 4.3% 減）となりました（表 8）。

また、在庫指数の年平均は 121.3 で、対前年比 18.2% 上昇しました（表 6）。

四半期別にみると、1 期 110.0（対前期比 6.1% 減）、2 期 126.7（同 15.2% 増）、3 期 123.3（同 2.7% 減）、4 期 125.0（同 1.4% 増）となりました（表 10）。



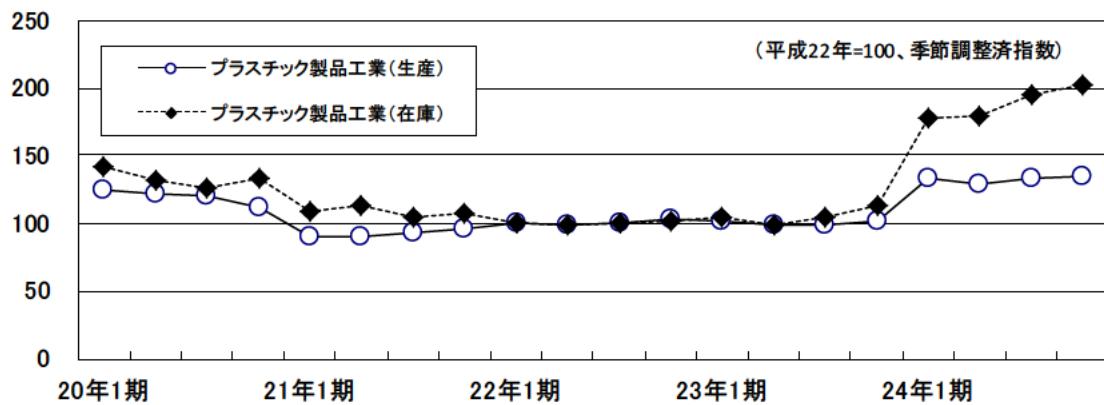
10 プラスチック製品工業

平成 24 年のプラスチック製品工業の生産指数は 133.4 で、対前年比 33.9% 上昇しました（表 4）。

四半期別にみると、1 期 133.8（対前期比 32.3% 増）、2 期 128.7（同 3.8% 減）、3 期 133.6（同 3.8% 増）、4 期 135.5（同 1.4% 増）となりました（表 8）。

また、在庫指数の年平均は 187.3 で、対前年比 78.9% 上昇しました（表 6）。

四半期別にみると、1 期 177.4（対前期比 56.7% 増）、2 期 179.8（同 1.4% 増）、3 期 194.9（同 8.4% 増）、4 期 201.8（同 3.5% 増）となりました（表 10）。



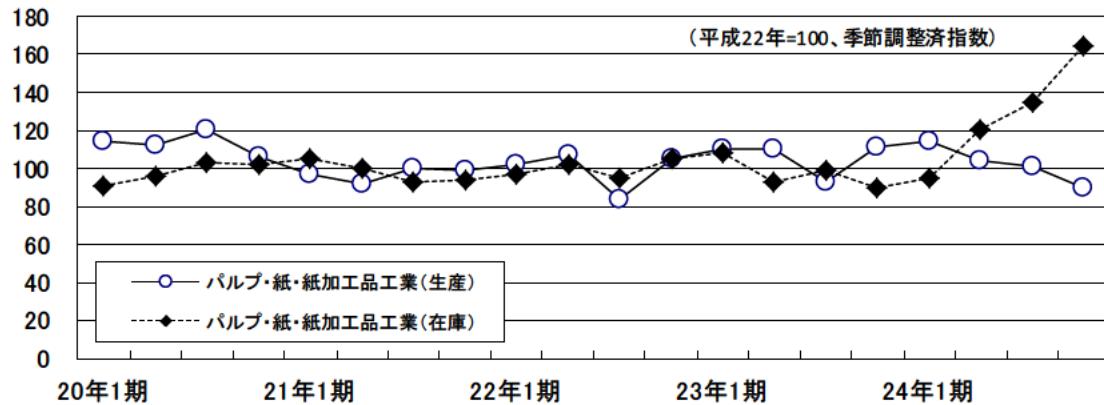
11 パルプ・紙・紙加工品工業

平成 24 年のパルプ・紙・紙加工品工業の生産指数は 102.4 で、対前年比 3.3% 低下しました（表 4）。

四半期別にみると、1 期 114.6（対前期比 3.3% 増）、2 期 103.9（同 9.3% 減）、3 期 101.6（同 2.2% 減）、4 期 89.4（同 12.0% 減）となりました（表 8）。

また、在庫指数の年平均は 128.2 で、対前年比 31.9% 上昇しました（表 6）。

四半期別にみると、1 期 95.4（対前期比 6.6% 増）、2 期 120.2（同 26.0% 増）、3 期 135.1（同 12.4% 増）、4 期 164.3（同 21.6% 増）となりました（表 10）。



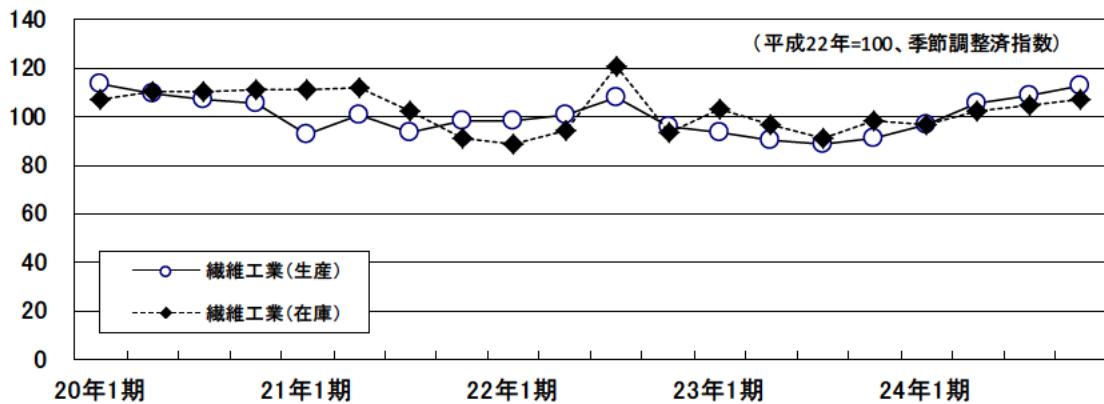
12 繊維工業

平成 24 年の繊維工業の生産指数は 106.4 で、対前年比 17.3% 上昇しました（表 4）。

四半期別にみると、1 期 96.3（対前期比 6.2% 増）、2 期 105.5（同 9.6% 増）、3 期 108.6（同 2.9% 増）、4 期 112.4（同 3.5% 増）となりました（表 8）。

また、在庫指数の年平均は 103.0 で、対前年比 6.0% 上昇しました（表 6）。

四半期別にみると、1 期 96.8（対前期比 1.6% 減）、2 期 102.4（同 5.8% 増）、3 期 105.0（同 2.5% 増）、4 期 106.9（同 1.8% 増）となりました（表 10）。



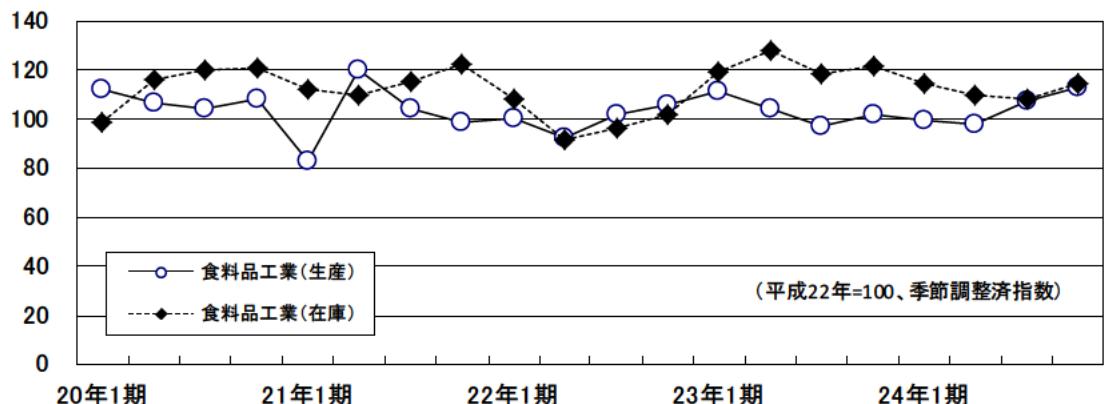
13 食料品工業

平成 24 年の食料品工業の生産指数は 106.0 で、対前年比 3.0% 上昇しました（表 4）。

四半期別にみると、1 期 99.8（対前期比 2.0% 減）、2 期 98.0（同 1.8% 減）、3 期 107.2（同 9.4% 増）、4 期 113.4（同 5.8% 増）となりました（表 8）。

また、在庫指数の年平均は 112.0 で、対前年比 8.0% 低下しました（表 6）。

四半期別にみると、1 期 114.7（対前期比 5.7% 減）、2 期 109.5（同 4.5% 減）、3 期 108.5（同 0.9% 減）、4 期 114.6（同 5.6% 増）となりました（表 10）。



14 その他工業

平成 24 年のその他工業の生産指数は 106.9 で、対前年比 6.9% 上昇しました（表 4）。

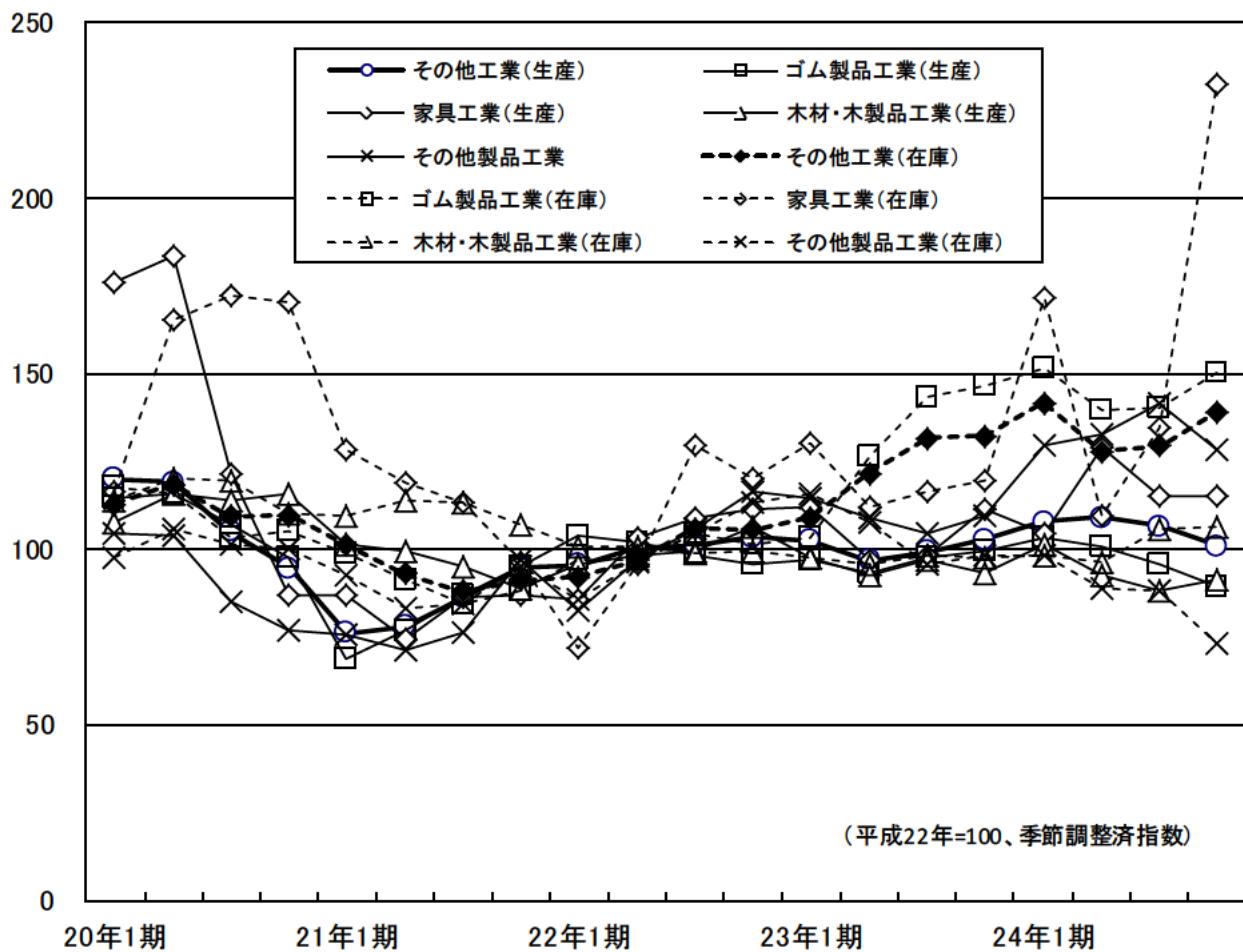
各業種の対前年比をみると、ゴム製品工業 0.4% 増、家具工業 9.9% 増、木材・木製品工業 1.9% 減、その他製品工業 24.8% 増でした（表 4）。

四半期別にみると、1 期 107.9（対前期比 5.0% 増）、2 期 109.1（同 1.1% 増）、3 期 106.7（同 2.2% 減）、4 期 101.1（同 5.2% 減）となりました（表 8）。

また、在庫指数の年平均は 134.8 で、対前年比 9.3% 上昇しました（表 6）。

各業種の対前年比をみると、ゴム製品工業 11.9% 増、家具工業 35.1% 増、木材・木製品工業 4.4% 増、その他製品工業 17.1% 減でした（表 6）。

四半期別にみると、1 期 141.7（対前期比 7.1% 増）、2 期 127.8（同 9.8% 減）、3 期 129.4（同 1.3% 増）、4 期 139.3（同 7.7% 増）となりました（表 10）。



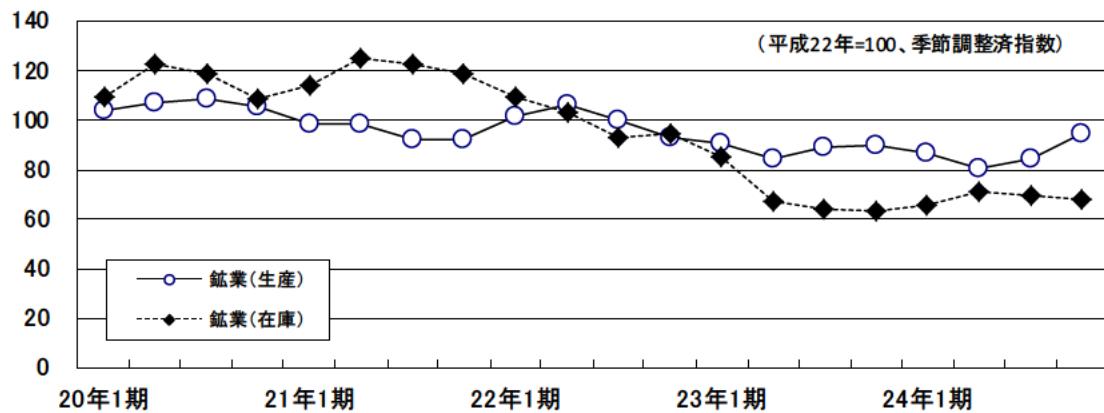
15 鉱業

平成 24 年の鉱業の生産指数は 87.3 で、対前年比 0.9% 低下しました（表 4）。

四半期別にみると、1 期 86.6（対前期比 4.0% 減）、2 期 80.5（同 7.0% 減）、3 期 84.8（同 5.3% 増）、4 期 95.0（同 12.0% 増）となりました（表 8）。

また、在庫指数の年平均は 68.6 で、対前年比 1.9% 低下しました（表 6）。

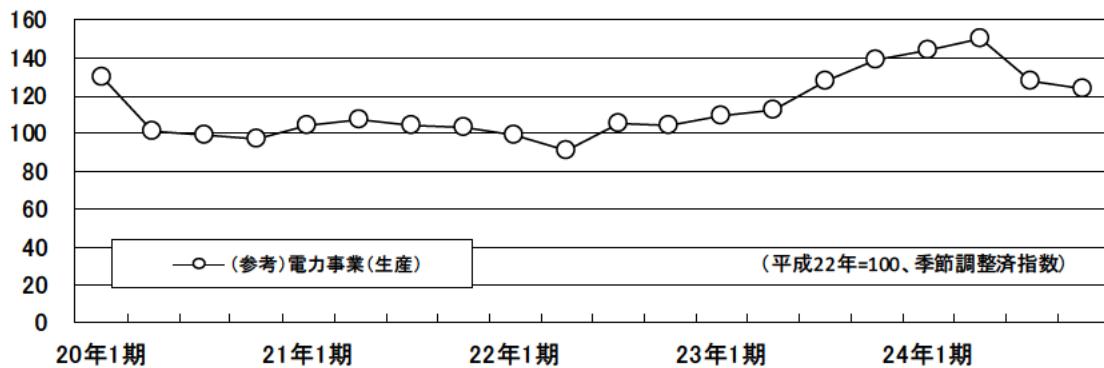
四半期別にみると、1 期 65.9（対前期比 4.3% 増）、2 期 71.0（同 7.7% 増）、3 期 69.3（同 2.4% 減）、4 期 68.2（同 1.6% 減）となりました（表 10）。



16 電力事業（参考）

平成 24 年の電力事業の生産指数は 137.1 で、対前年比 12.0% 上昇しました（表 4）。

四半期別にみると、1 期 144.1（対前期比 3.4% 増）、2 期 150.2（同 4.2% 増）、3 期 127.3（同 15.2% 減）、4 期 123.4（同 3.1% 減）となりました（表 8）。



3 財別鉱工業生産及び生産者製品在庫の動き

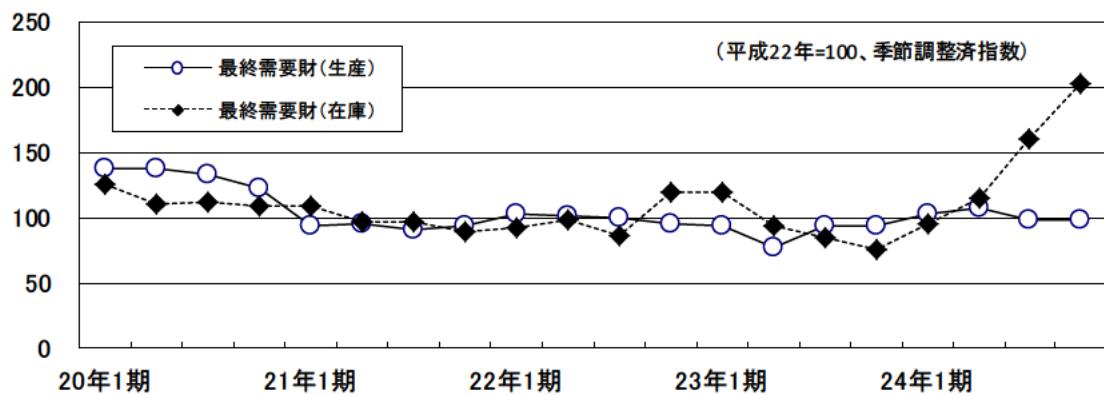
1 最終需要財

平成 24 年の最終需要財の生産指数は 103.0 で、対前年比 14.1% 上昇しました（表 5）。

四半期別にみると、1 期 103.9（対前期比 9.8% 増）、2 期 107.4（同 3.4% 増）、3 期 99.5（同 7.4% 減）、4 期 98.9（同 0.6% 減）となりました（表 9）。

また、在庫指数の年平均は 144.2 で、対前年比 52.3% 上昇しました（表 7）。

四半期別にみると、1 期 96.3（対前期比 25.4% 増）、2 期 116.0（同 20.5% 増）、3 期 160.9（同 38.7% 増）、4 期 202.9（同 26.1% 増）となりました（表 11）。



1-1 投資財

平成 24 年の投資財の生産指数は 113.5 で、対前年比 4.1% 上昇しました（表 5）。

また、在庫指数の年平均は 185.0 で、対前年比 68.8% 上昇しました（表 7）。

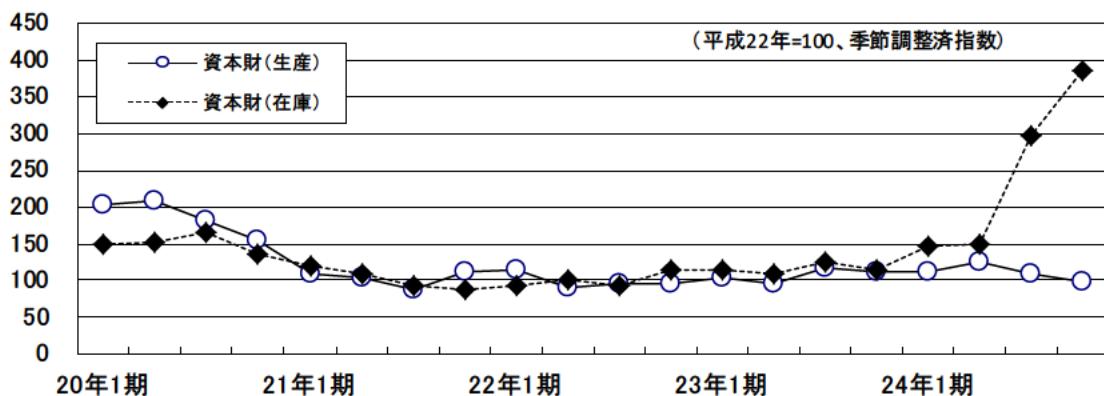
1-1-1 資本財

平成 24 年の資本財の生産指数は 110.6 で、対前年比 2.9% 上昇しました（表 5）。

四半期別にみると、1 期 111.0（対前期比 1.6% 減）、2 期 126.5（同 14.0% 増）、3 期 108.3（同 14.4% 減）、4 期 97.4（同 10.1% 減）となりました（表 9）。

また、在庫指数の年平均は 246.6 で、対前年比 112.8% 上昇しました（表 7）。

四半期別にみると、1 期 145.9（対前期比 28.1% 増）、2 期 150.6（同 3.2% 増）、3 期 297.5（同 97.5% 増）、4 期 386.6（同 29.9% 増）となりました（表 11）。



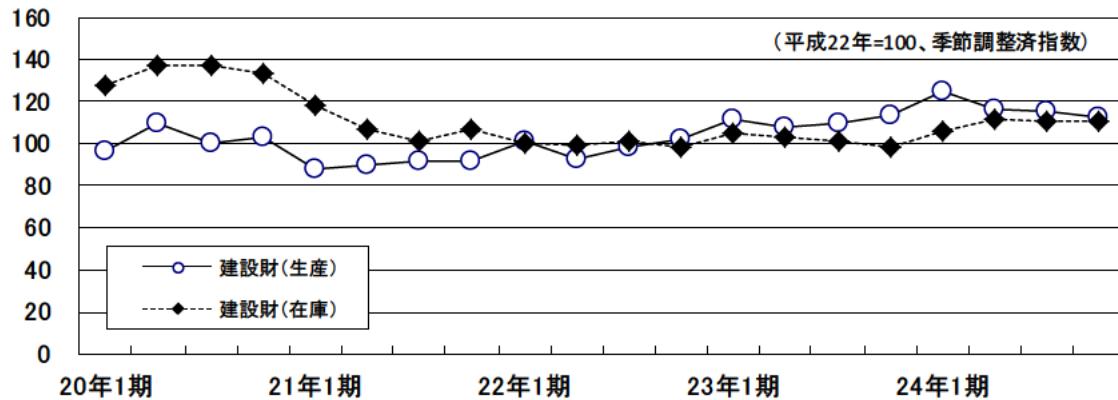
1-1-2 建 設 財

平成 24 年の建設財の生産指数は 118.2 で、対前年比 6.2% 上昇しました（表 5）。

四半期別にみると、1 期 125.1（対前期比 10.4% 増）、2 期 116.2（同 7.1% 減）、3 期 115.2（同 0.9% 減）、4 期 112.4（同 2.4% 減）となりました（表 9）。

また、在庫指数の年平均は 109.7 で、対前年比 7.7% 上昇しました（表 7）。

四半期別にみると、1 期 106.1（対前期比 8.2% 増）、2 期 111.7（同 5.3% 増）、3 期 110.7（同 0.9% 減）、4 期 110.4（同 0.3% 減）となりました（表 11）。



1-2 消 費 財

平成 24 年の消費財の生産指数は 96.9 で、対前年比 21.7% 上昇しました（表 5）。

また、在庫指数の年平均は 121.3 で、対前年比 40.6% 上昇しました（表 7）。

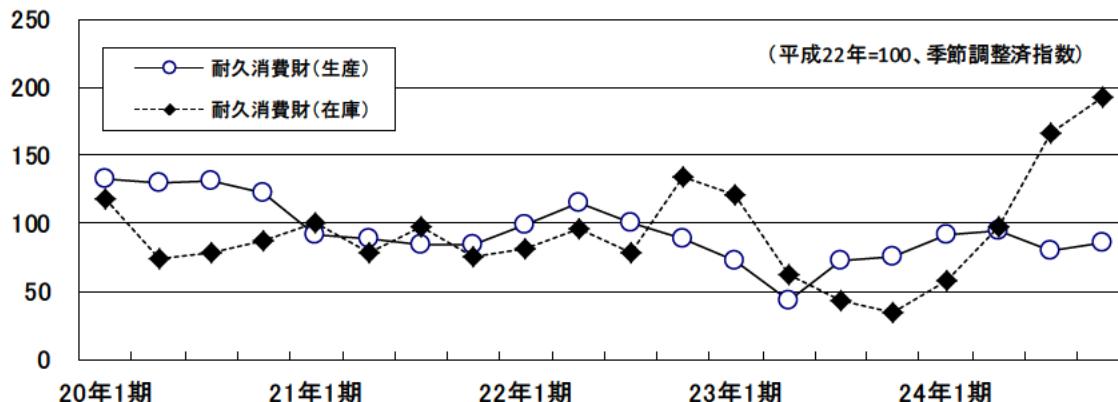
1-2-1 耐久消費財

平成 24 年の耐久消費財の生産指数は 88.5 で、対前年比 32.1% 上昇しました（表 5）。

四半期別にみると、1 期 92.0（対前期比 22.5% 増）、2 期 94.5（同 2.7% 増）、3 期 80.5（同 14.8% 減）、4 期 86.0（同 6.8% 増）となりました（表 9）。

また、在庫指数の年平均は 124.8 で、対前年比 78.8% 上昇しました（表 7）。

四半期別にみると、1 期 58.7（対前期比 67.2% 増）、2 期 98.1（同 67.1% 増）、3 期 166.2（同 69.4% 増）、4 期 192.9（同 16.1% 増）となりました（表 11）。



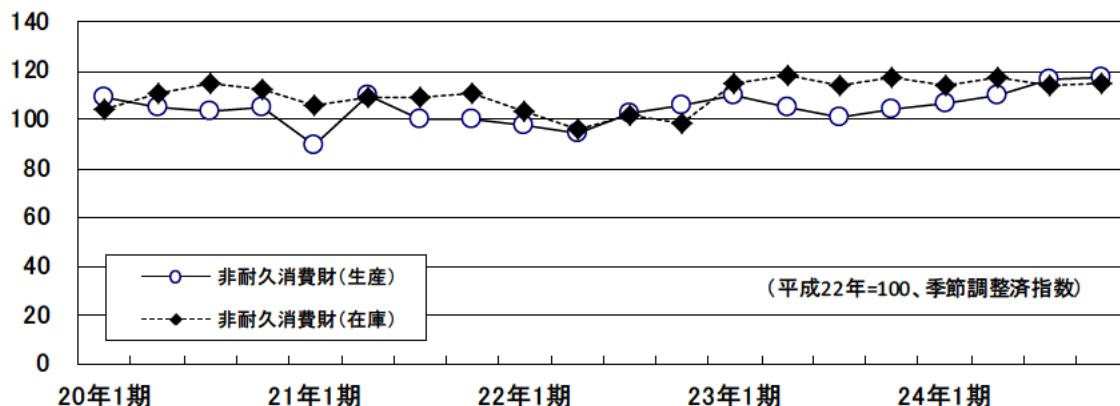
1-2-2 非耐久消費財

平成 24 年の非耐久消費財の生産指数は 113.3 で、対前年比 8.4% 上昇しました（表 5）。

四半期別にみると、1 期 106.5（対前期比 2.5% 増）、2 期 109.8（同 3.1% 増）、3 期 116.0（同 5.6% 増）、4 期 116.8（同 0.7% 増）となりました（表 9）。

また、在庫指数の年平均は 114.9 で、対前年比 0.9% 低下しました（表 7）。

四半期別にみると、1 期 114.0（対前期比 2.6% 減）、2 期 117.3（同 2.9% 増）、3 期 113.6（同 3.2% 減）、4 期 115.1（同 1.3% 増）となりました（表 11）。



2 生 産 財

平成 24 年の生産財の生産指数は 112.8 で、対前年比 21.8% 上昇しました（表 5）。

また、在庫指数の年平均は 113.3 で、対前年比 16.7% 上昇しました（表 7）。

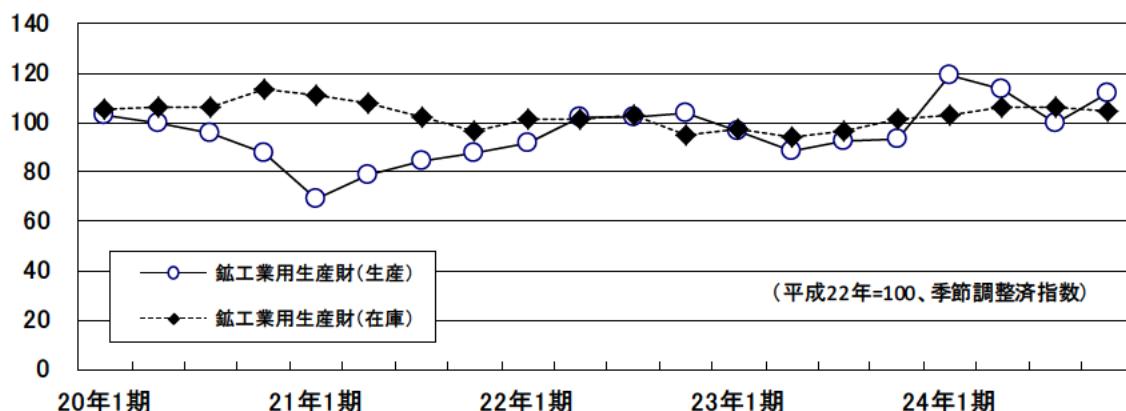
2-1 鉱工業用生産財

平成 24 年の鉱工業用生産財の生産指数は 111.0 で、対前年比 20.4% 上昇しました（表 5）。

四半期別にみると、1 期 119.3（対前期比 28.3% 増）、2 期 113.1（同 5.2% 減）、3 期 99.7（同 11.8% 減）、4 期 111.8（同 12.1% 増）となりました（表 9）。

また、在庫指数の年平均は 104.8 で、対前年比 7.6% 上昇しました（表 7）。

四半期別にみると、1 期 102.7（対前期比 1.3% 増）、2 期 106.4（同 3.6% 増）、3 期 105.9（同 0.5% 減）、4 期 104.2（同 1.6% 減）となりました（表 11）。

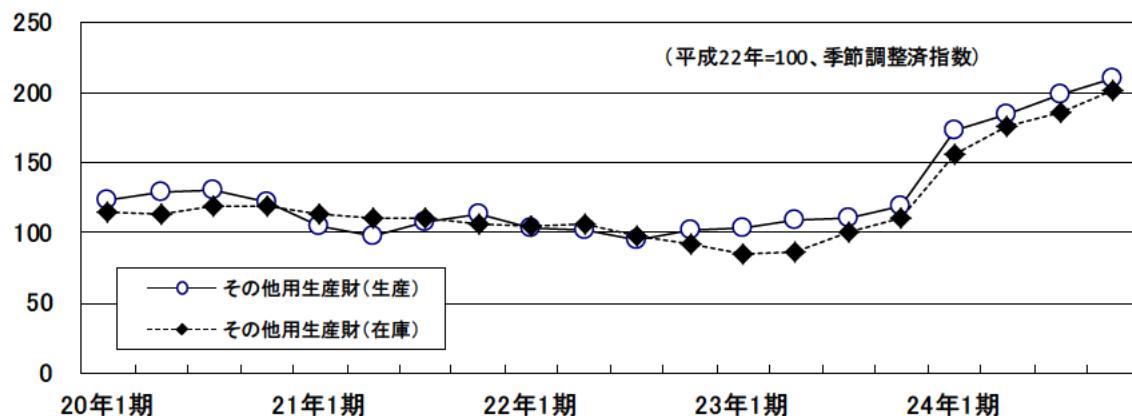


2-2 その他用生産財

平成 24 年のその他用生産財の生産指数は 192.1 で、対前年比 75.8% 上昇しました（表 5）。四半期別にみると、1 期 173.1（対前期比 44.9% 増）、2 期 184.1（同 6.4% 増）、3 期 199.3（同 8.3% 増）、4 期 210.8（同 5.8% 増）となりました（表 9）。

また、在庫指数の年平均は 178.7 で、対前年比 88.5% 上昇しました（表 7）。

四半期別にみると、1 期 156.4（対前期比 41.0% 増）、2 期 175.3（同 12.1% 増）、3 期 186.5（同 6.4% 増）、4 期 200.9（同 7.7% 増）となりました（表 11）。



指数には「原指数」と「季節調整済指数」の 2 種類がある事にお気づきでしょうか？

例年、年末年始のある 12 月、1 月、ゴールデンウイークのある 4、5 月、お盆休みのある 8 月は勤務日数が少ないので、生産活動が低下するといわれていますが、本当にそれを生産水準の低下と考えて良いのでしょうか？

鉱工業の生産は、季節的な要因や社会的慣習等により 1 年を周期として変動するので、前月や前四半期との比較を行なう場合には、そのような季節要因を取り除く必要があります。これを「季節調整」といいます。

統 計 表

第9表 地場産業の生産及び生産者製品在庫指数（原指数）

平成22年=100

	生産指数				生産者製品在庫指数			
	銑鉄鋳物	陶磁器その他	タオル	漁網・陸上網	銑鉄鋳物	陶磁器その他	タオル	漁網・陸上網
H20年平均	76.5	163.0	88.7	109.8	-	-	118.7	93.8
H21年平均	74.0	132.5	69.2	105.2	-	-	110.5	100.0
H22年平均	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-	100.0	100.0
H23年平均	92.5	89.9	108.5	79.6	-	-	111.9	87.0
H24年平均	97.0	87.9	94.0	103.6	-	-	115.4	150.7
H20年 1月	59.9	122.6	90.5	126.5	-	-	115.8	93.9
2月	79.7	161.3	77.2	126.7	-	-	109.9	108.5
3月	81.2	162.8	97.7	172.3	-	-	111.6	88.9
4月	73.0	164.8	93.8	132.0	-	-	122.8	91.6
5月	74.4	160.6	92.5	77.7	-	-	139.2	94.5
6月	82.9	166.0	110.3	151.4	-	-	127.6	91.3
7月	93.6	162.2	101.9	90.3	-	-	127.3	94.1
8月	63.9	153.3	67.9	66.7	-	-	117.5	91.2
9月	83.7	180.1	77.4	78.0	-	-	103.9	91.6
10月	98.4	174.1	93.7	93.1	-	-	114.1	92.4
11月	73.7	175.2	87.3	119.3	-	-	122.0	91.4
12月	54.0	173.4	74.1	83.4	-	-	112.6	96.4
H21年 1月	24.5	131.6	71.5	95.1	-	-	120.4	101.0
2月	40.0	131.5	84.2	92.9	-	-	112.4	89.7
3月	60.2	133.5	58.1	100.6	-	-	108.6	87.8
4月	65.2	134.3	76.6	124.2	-	-	117.8	95.4
5月	74.1	128.2	51.9	135.8	-	-	123.5	91.9
6月	93.3	128.5	86.5	107.4	-	-	114.7	124.6
7月	94.0	129.5	78.6	78.8	-	-	113.4	114.6
8月	66.9	126.3	57.4	81.7	-	-	109.6	102.0
9月	88.8	137.5	77.8	95.1	-	-	97.5	97.3
10月	94.3	145.5	66.3	129.2	-	-	108.4	99.4
11月	97.8	143.0	60.4	116.6	-	-	104.1	100.2
12月	88.4	120.7	61.6	104.5	-	-	95.1	96.1
H22年 1月	81.9	88.2	71.7	122.8	-	-	99.4	101.0
2月	98.2	83.6	83.6	123.1	-	-	98.8	89.7
3月	106.9	112.0	68.1	107.9	-	-	103.0	87.8
4月	110.2	113.5	106.5	114.5	-	-	103.6	95.4
5月	78.9	91.5	96.8	121.7	-	-	106.1	91.9
6月	101.4	108.2	103.1	117.3	-	-	102.8	124.6
7月	107.3	109.8	84.2	92.7	-	-	95.8	114.6
8月	87.6	88.5	107.8	71.5	-	-	95.2	102.0
9月	107.0	88.7	100.5	86.6	-	-	90.2	97.3
10月	113.1	103.5	107.1	54.2	-	-	97.0	99.4
11月	109.4	110.4	146.0	103.5	-	-	105.4	100.2
12月	98.1	102.1	124.5	84.3	-	-	102.7	96.1
H23年 1月	89.5	72.0	115.1	118.9	-	-	109.0	92.8
2月	86.2	93.9	133.0	108.4	-	-	111.3	85.0
3月	94.5	96.1	135.8	98.3	-	-	116.3	87.4
4月	92.2	96.3	120.6	54.9	-	-	118.9	81.4
5月	77.8	92.2	105.8	64.7	-	-	117.3	84.3
6月	94.7	85.4	111.8	57.3	-	-	112.5	85.0
7月	98.6	83.8	118.0	61.0	-	-	112.9	81.4
8月	70.8	72.3	72.6	58.8	-	-	118.3	79.1
9月	100.9	87.4	89.6	89.6	-	-	104.0	88.6
10月	99.9	103.2	110.3	69.7	-	-	108.2	89.3
11月	99.5	103.3	98.5	84.1	-	-	106.2	95.3
12月	104.9	93.0	91.1	89.7	-	-	107.3	94.1
H24年 1月	93.6	86.3	84.0	22.5	-	-	110.0	60.5
2月	106.2	86.6	100.3	99.8	-	-	111.0	138.9
3月	104.9	85.8	116.4	116.3	-	-	115.4	146.8
4月	113.2	85.5	106.7	105.5	-	-	118.7	130.8
5月	100.7	83.2	108.1	98.4	-	-	123.2	126.7
6月	117.8	84.9	83.4	100.7	-	-	114.4	134.9
7月	112.5	85.0	82.6	101.6	-	-	115.6	129.6
8月	83.5	83.6	83.6	103.1	-	-	112.7	156.2
9月	101.1	91.1	90.2	80.1	-	-	106.7	155.2
10月	106.3	94.8	87.0	133.9	-	-	120.4	163.1
11月	74.6	95.5	104.3	149.2	-	-	122.1	215.7
12月	50.0	92.8	81.1	131.6	-	-	114.5	250.1

第10表 地場産業の生産及び生産者製品在庫指数（季節調整済指数）

平成22年=100

	生産指数				生産者製品在庫指数			
	銑鉄鋳物	陶磁器その他	タオル	漁網・陸上網	銑鉄鋳物	陶磁器その他	タオル	漁網・陸上網
H24年1期	110.1	93.9	100.7	68.9	-	-	111.7	111.8
H24年2期	108.0	85.3	93.4	103.5	-	-	113.2	131.3
H24年3期	96.0	89.3	91.8	113.7	-	-	116.1	151.8
H24年4期	72.1	84.8	90.7	134.2	-	-	120.9	207.3
H20年1月	74.5	164.0	92.1	108.6	-	-	119.1	86.7
2月	81.8	165.2	91.6	112.2	-	-	114.4	103.3
3月	80.2	160.7	102.2	141.8	-	-	114.7	96.9
4月	72.3	162.1	90.3	122.7	-	-	120.7	95.0
5月	79.2	169.9	89.6	88.3	-	-	127.5	100.5
6月	74.8	163.4	94.7	156.6	-	-	123.0	91.0
7月	79.1	163.2	91.7	106.2	-	-	121.4	89.5
8月	76.0	162.9	80.5	86.8	-	-	116.2	90.3
9月	76.8	168.4	83.9	88.8	-	-	113.4	91.9
10月	86.6	158.9	92.7	95.0	-	-	115.1	92.3
11月	71.7	152.9	86.9	106.8	-	-	120.0	93.0
12月	55.8	163.6	76.2	86.0	-	-	119.0	96.1
H21年1月	31.0	172.4	76.1	82.5	-	-	123.3	95.5
2月	45.5	140.0	80.3	81.7	-	-	116.0	85.1
3月	59.0	133.5	57.6	84.5	-	-	109.8	94.1
4月	64.0	132.4	71.5	114.5	-	-	114.4	98.2
5月	82.0	131.1	54.3	146.4	-	-	113.1	96.8
6月	83.2	128.8	75.0	111.1	-	-	110.8	123.3
7月	79.6	131.4	71.9	92.9	-	-	109.8	109.5
8月	79.7	135.4	68.0	107.1	-	-	109.7	102.3
9月	81.2	129.1	89.6	107.7	-	-	107.0	98.8
10月	84.3	130.7	68.3	129.7	-	-	110.2	100.5
11月	94.0	124.5	60.3	102.2	-	-	102.6	100.3
12月	91.9	113.6	64.0	108.2	-	-	100.2	95.5
H22年1月	106.3	112.3	80.0	108.6	-	-	101.0	97.8
2月	111.1	88.6	77.0	107.0	-	-	101.0	84.8
3月	103.9	113.3	64.1	92.7	-	-	102.5	91.4
4月	106.8	112.2	97.0	105.1	-	-	99.5	97.3
5月	87.7	92.8	100.8	128.3	-	-	97.3	96.0
6月	90.4	109.3	93.3	121.9	-	-	100.0	122.5
7月	92.9	111.0	81.0	109.5	-	-	94.1	111.1
8月	103.0	96.7	124.1	93.0	-	-	96.3	103.7
9月	96.2	85.2	109.8	100.1	-	-	99.2	100.1
10月	102.7	91.2	114.8	53.7	-	-	98.9	102.1
11月	103.4	96.6	140.4	91.1	-	-	104.1	98.6
12月	102.5	96.3	130.3	86.6	-	-	107.9	94.8
H23年1月	115.6	91.2	122.7	110.0	-	-	110.2	91.6
2月	97.0	99.4	119.9	92.3	-	-	112.8	80.0
3月	92.4	96.8	124.4	85.4	-	-	114.2	88.5
4月	89.9	93.9	111.2	50.8	-	-	113.4	81.8
5月	85.4	94.3	105.5	67.1	-	-	108.0	87.3
6月	84.4	86.8	105.6	60.0	-	-	110.1	83.6
7月	87.8	84.3	120.4	71.4	-	-	112.3	81.0
8月	81.5	80.3	81.2	75.9	-	-	120.6	80.8
9月	90.2	84.9	97.2	103.4	-	-	114.6	92.4
10月	90.1	91.1	120.2	70.0	-	-	110.3	93.5
11月	94.3	90.0	93.3	74.2	-	-	105.0	92.8
12月	111.9	86.4	98.2	90.2	-	-	112.2	91.5
H24年1月	120.2	108.6	91.6	20.8	-	-	110.8	60.3
2月	105.3	88.3	102.5	84.6	-	-	111.8	130.3
3月	104.9	84.8	108.1	101.2	-	-	112.4	144.8
4月	109.2	83.3	97.7	99.7	-	-	113.0	130.5
5月	107.7	87.0	98.7	104.4	-	-	113.8	130.7
6月	107.1	85.5	83.7	106.5	-	-	112.8	132.6
7月	98.4	87.0	82.9	118.2	-	-	115.8	132.2
8月	96.5	93.2	94.0	130.3	-	-	115.1	160.6
9月	93.1	87.7	98.5	92.6	-	-	117.3	162.6
10月	91.6	85.7	89.5	137.9	-	-	122.6	172.8
11月	70.6	83.6	93.4	134.5	-	-	120.8	208.5
12月	54.2	85.1	89.3	130.1	-	-	119.3	240.7

**平成 22 年鉱工業指数基準改定
平成 24 年鉱工業生産及び生産者製品在庫の動き**

編集・発行 三重県津市広明町 13 番地
三重県戦略企画部統計課
電話 059-224-3051
FAX 059-224-2046
E-mail tokei@pref.mie.jp
<http://www.pref.mie.lg.jp/DATABOX/>

この資料は、再生紙を使用しています